

令 和 6 年 度 第 2 回 佐 久 医 療 圏 地 域 医 療 構 想 調 整 会 議	参 考 資 料
令 和 7 年 2 月 2 5 日	1

地区診断結果（佐久医療圏）

0. 地区診断の結果概要

0. 地区診断の結果概要①

1. 地域の概況および患者の受療動向

(1) 流出入の状況

- 他の医療圏への流出は全体の5%程度であり、高度急性期・急性期（DPC）における流出は限定的であった。他方で、上小医療圏から高度急性期・急性期（DPC）における流入が確認できる。上小医療圏においても高度急性期・急性期の流入流出は佐久医療圏が主であり、実態は2つの医療圏で急性期医療は補完されている。
- その他の機能では、小児入院医療管理料が松本医療圏へ流出、回復期リハビリテーション病棟については上小医療圏への流出が確認された。
- 市町村別には、小海町、川上村、南牧村、南相木村、北相木村で発生した急性期（DPC）のうち半数は佐久総合病院小海分院が対応している。

(2) 救急搬送等の状況

- 管内搬送が98%程度と救急搬送完結率が高い医療圏である一方で、搬送困難事案は県内でも多い傾向にある。
- 傾向として、搬送困難事案のうち軽症の件数が多く、搬送困難の割合が時間帯、疾患問わず押し並べて高い傾向にあることから、輪番体制や初期救急の対応について課題があったと推察される。
- 人口10万人あたり1次救急の患者、救急搬送受入件数が県内の中でも高い水準にあり、更に1次救急の患者は2次救急医療施設に集まっている傾向がある。2次救急医療施設の負荷が高い状況にないか確認および救急の受診抑制（日中の受診等）についての施策について検討が必要と考えられる。
- なお、人口10万人あたり上小医療圏における1次救急の患者数が佐久医療圏と比較し、大幅に少ないことから1次救急においても流入が発生している可能性があるため、その点については継続して分析、対応について検討が必要と考える。

0. 地区診断の結果概要②

2. 医療提供体制の概況

- いずれの医療資源も多い医療圏になっている。

3. 医療介護の需要推計

- 入院需要については2040年まで増加するように推計されているが、手術件数は2025年をピークに減少トレンドに変化するように推計されており、現にDPC症例数はコロナ禍以前より（2018年度以降）減少トレンドに突入している状況。

4. 地域医療構想の進捗状況

- 人口構造の変化等の影響もあり高度急性期病棟および急性期病棟における稼働率が低下している状況。
- 一部の医療機関においてもDPC症例の入院期間が全国値よりも延伸している医療機関があり、平均在院日数が長期化している急性期病棟においては一定の回復期に該当する患者層がいることも想定される。
- 療養病棟入院基本料を届出る151床のうち、118床が医療区分2・3の割合が低い療養病棟入院基本料2を届出ている。

0. 地区診断の結果概要③

地区診断結果まとめ

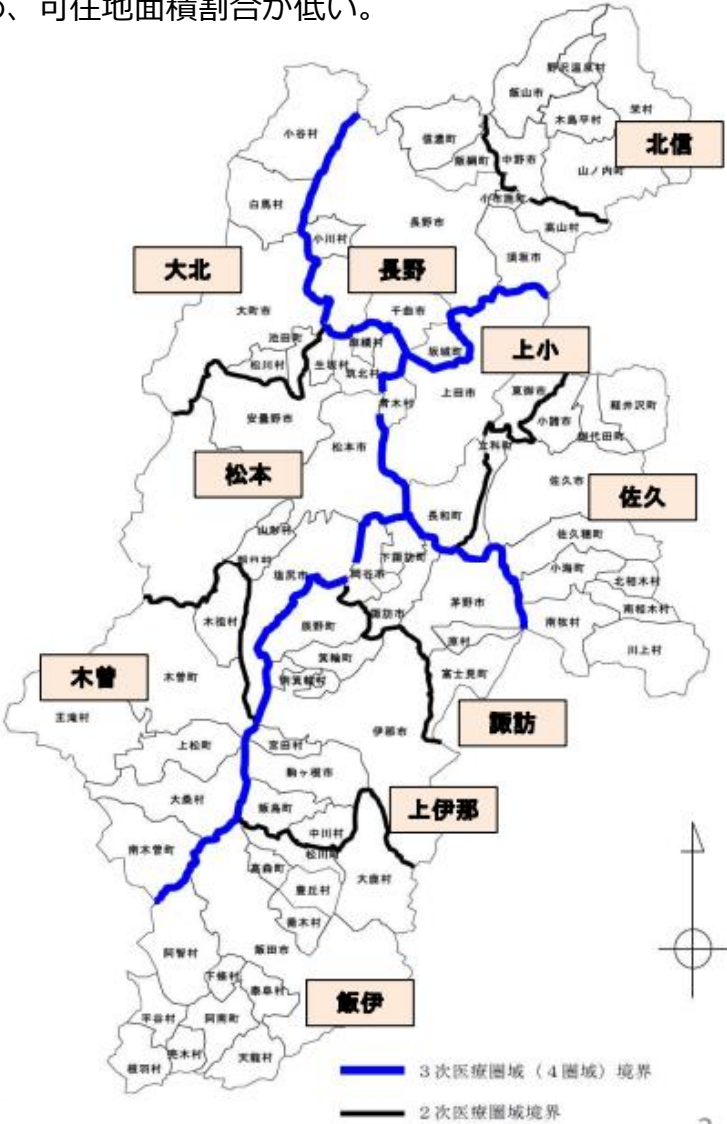
- 医師多数区域であることを始めとして医療資源が多い医療圏。
- 他方で、上小医療圏からの流入も多く2つの医療圏で一定の医療を完結している特性があり、2つの医療圏を合わせると過度に医療資源が多い状況ではない。
- 救急医療の観点では、1次救急や救急搬送件数が人口10万人対で県内の中でも高い水準であり、2次救急医療施設の負荷が高い傾向があり、佐久地域平日夜間急病診療センターの効果検証は継続的に必要。 1次救急および救急搬送における、適正受診についての浸透策について検討が必要と考える。
- さらに今後の継続的な分析の中で、1次救急においても上小医療圏から流入が認められた場合には、上小医療圏においても1次救急の体制について再検討が必要と考えられる。
- 急性期機能としては、人口動態の変化に伴い急性期需要が減少する中で、急性期と報告する病棟の稼働率が低下している状況であり、入院料別では急性期一般入院料2～6の稼働率が低下している状況。また、一部の急性期と報告する病棟においては在院日数が延伸している状況であり、個別に適正規模、回復期への転換等について検討することが必要と考える。
- 慢性期機能としては、療養病棟入院基本料2を届出る医療機関が多く、在宅・介護適応となる患者層が医療機関に入院している可能性がある。例えば、老健、介護医療院等の定員数不足等が医療機関に留める要因になっていないかなど、といった確認が考えられる。

1. 地域の概況および患者の受療動向

地域の概況①圏域の設定

- 佐久医療圏は全国と比較して人口密度が低く、山間部に位置しているため、可住地面積割合が低い。

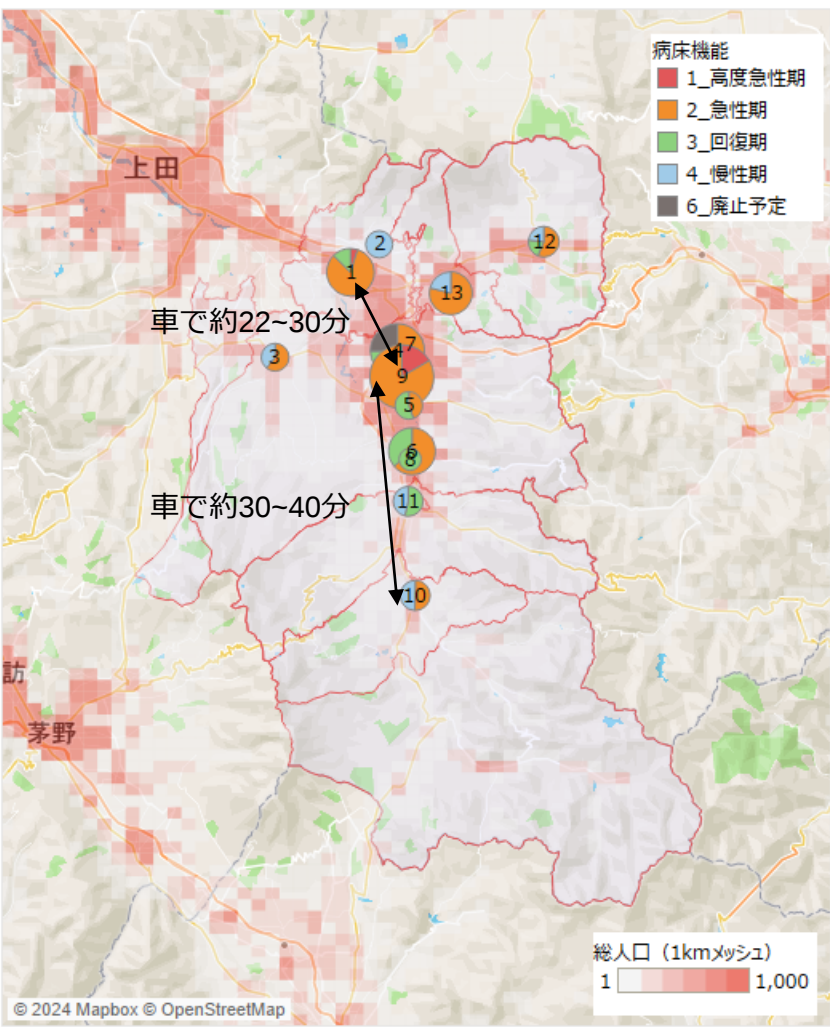
三次医療圏	二次医療圏	人口(人)	面積(km ²)	人口密度(人/km ²)	可住地面積割合(%)
東信	佐久	204,416	1,571.2	130.1	29%
	上小	193,898	905.4	214.2	28%
南信	諏訪	193,838	715.8	270.8	28%
	上伊那	179,892	1,348.4	133.4	24%
	飯伊	155,346	1,928.9	80.5	15%
中信	木曽	25,476	1,546.2	16.5	12%
	松本	423,668	1,868.7	226.7	27%
	大北	56,232	1,109.7	50.7	26%
北信	長野	532,702	1,558.0	341.9	35%
	北信	82,543	1,009.5	81.8	23%
県合計		2,048,011	13,561.6	151.0	24%
全国		126,146,099	377,976.4	333.7	33%



地域の概況②医療機関の位置状況と立地状況

- 高度急性期の病床をもつ病院は厚生連佐久医療センターと、厚生連浅間南麗こもろ医療センターの2病院であり、2市に位置している。

佐久医療圏の医療機関



医療機関別の病床数

医療機関略称	医療圏		佐久					総計
	圏内No	市区町村	1_高度急性期	2_急性期	3_回復期	4_慢性期	6_廃止予定	
厚生連佐久医療センター	9	佐久市	74	372				446
佐久市立国保浅間総合病院	4	佐久市		183	55		80	318
厚生連浅間南麗こもろ医療センター	1	小諸市	12	203	31			246
厚生連佐久総合病院	6	佐久市		153	86			239
医療法人社団軽井沢西部総合病院	13	御代田町		158		42		200
軽井沢町国民健康保険軽井沢病院	12	軽井沢町		58	21	24		103
厚生連小海分院	10	小海町		50		49		99
佐久穂町立千曲病院	11	佐久穂町			52	45		97
川西赤十字病院	3	佐久市		51		33		84
くろさわ病院	5	佐久市		37	46			83
金澤病院	7	佐久市		41		41		82
NHO小諸高原病院	2	小諸市				80		80
雨宮病院	8	佐久市			54			54
総計			86	1,306	345	314	80	2,131

地域の概況③医療機関の指定状況

- 医療計画に定める5疾病6事業等において、佐久医療センターが多くの領域で拠点病院として指定されている。

医療機関略称	許可病床 (一般＋療養)	DPC	地域医療 支援病院	医師派遣	救命救急 センター	病院群輪 番制参加 病院	災害拠点 病院	周産期	小児	がん診療	脳卒中	在宅医療
厚生連佐久医療センター	446	○	○	○	○		○	地域	地域医療C	連携病院	PSCコア	○
佐久市立国保浅間総合病院	318	○				○		連携病院	連携病院			
厚生連浅間南麓こもろ医療センター	246	○				○		連携病院	連携病院		PSC	
厚生連佐久総合病院	239	○				○						
医療法人社団軽井沢西部総合病院	200					○						
軽井沢町国民健康保険軽井沢病院	103					○			連携病院			
厚生連小海分院	99	○				○						○
佐久穂町立千曲病院	97					○			連携病院			○
川西赤十字病院	84					○						○
くろさわ病院	83					○						○
金澤病院	82					○						
NHO小諸高原病院	80											
雨宮病院	54					○						○

患者の受療動向①主な入院基本料の流出状況（患者住所地が佐久医療圏の患者の受診先）

- 佐久医療圏は概ね地域内で完結しているが、回復期リハビリテーション病棟入院料等については流出傾向にある。

流出状況

入院料	佐久	他の医療圏への流出										
			上小	長野	松本	諏訪	上伊那	飯伊	木曽	大北	北信	県外
救命救急入院料	100%											
特定集中治療室管理料（ICU）	100%											
ハイケアユニット	100%											
脳卒中ケアユニット入院医療管理料（SCU）												
新生児特定集中治療室管理料（NICU）												
DPCまたは7対1入院基本料（特定、専門、障害含む）	96%	4%	1%	1%	1%							1%
小児入院医療管理料	74%	26%			26%							
一般入院基本料（10対1）（再掲、特定、専門、障害含む）	95%	5%	5%	1%								
一般入院基本料（13，15対1）（再掲）	64%	36%	22%									13%
回復期リハビリテーション病棟入院料	72%	28%	28%									
地域包括ケア病棟	97%	3%	3%									
療養病棟・障害者病棟・特殊疾患病棟	87%	13%	8%	3%	1%							2%
緩和ケア病棟入院料												
上記 計	95%	5%	3%	1%	1%							1%

患者の受療動向①主な入院基本料の流入状況（施設所在地が佐久医療圏の患者の住所地）

- 佐久医療圏の医療機関を受診した患者のうち1割強は他圏域であり、上小医療圏が最も多い。

流入状況

入院料	佐久	他の医療										
		圏からの 流入	上小	長野	松本	諏訪	上伊那	飯伊	木曽	大北	北信	県外
救命救急入院料	88%	12%	12%									
特定集中治療室管理料（ICU）	71%	29%	29%									
ハイケアユニット	78%	22%	20%									1%
脳卒中ケアユニット入院医療管理料（SCU）												
新生児特定集中治療室管理料（NICU）												
DPCまたは7対1入院基本料（特定、専門、障害含む）	83%	17%	14%	1%								2%
小児入院医療管理料	100%											
一般入院基本料（１０対１）（再掲、特定、専門、障害含む）	90%	10%	3%	2%	2%	1%						3%
一般入院基本料（１３，１５対１）（再掲）	100%											
回復期リハビリテーション病棟入院料	92%	8%	6%									3%
地域包括ケア病棟	94%	6%	6%									
療養病棟・障害者病棟・特殊疾患病棟	89%	11%	3%	3%	3%	1%						1%
緩和ケア病棟入院料												
上記 計	86%	14%	11%	1%	0%	0%						2%

患者の受療動向②市町村別の動向：医療圏内に住所地をおくDPCレセプト患者の受療動向

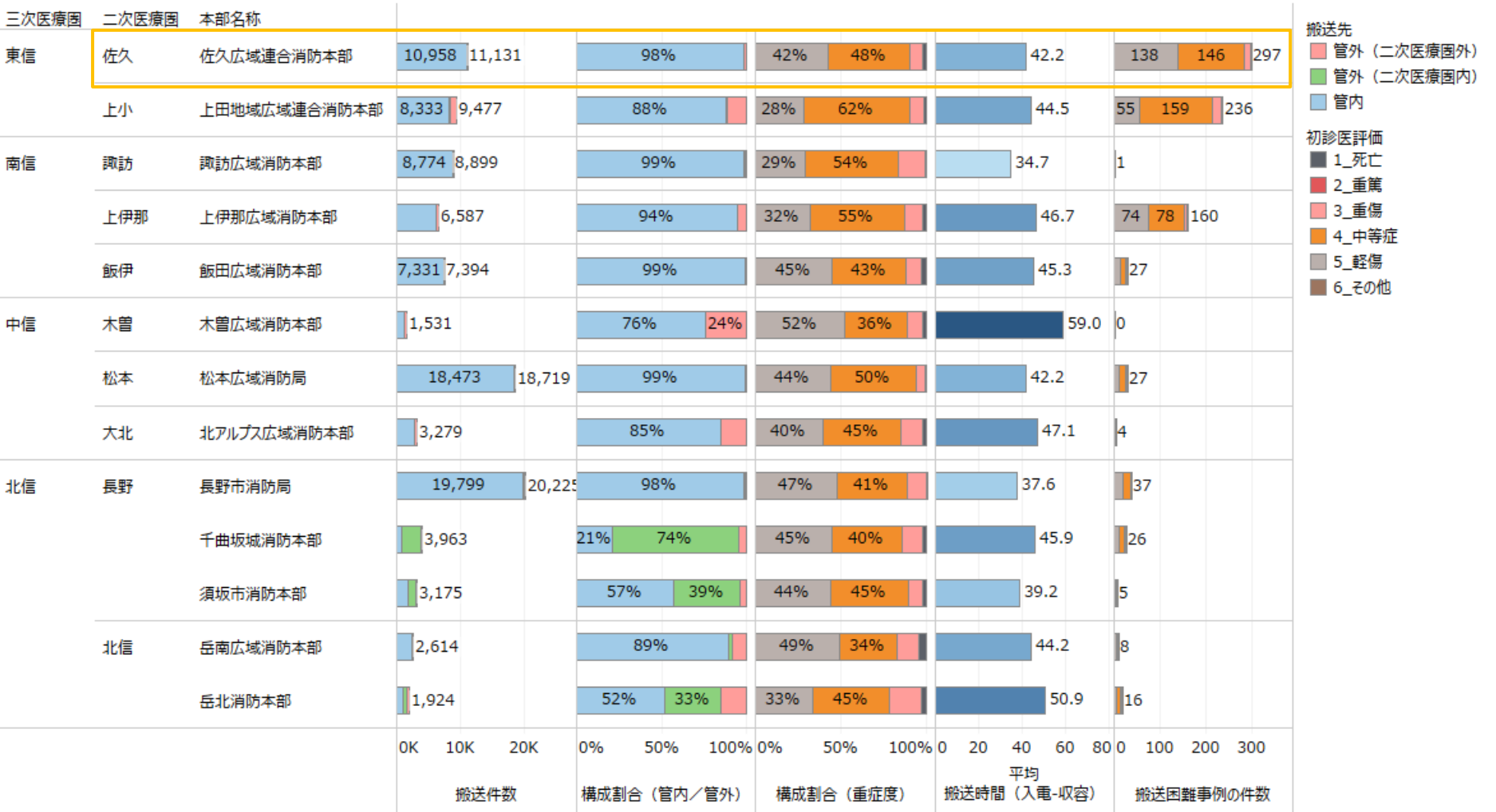
- 佐久市立国保浅間総合病院、厚生連佐久総合病院、厚生連佐久医療センターが位置する佐久市に急性期患者（DPCレセプト患者）の流入が見られる。

患者住所地	該当病院	医療機関所在地				
		佐久市	小諸市	小海町	医療圏外	県外
佐久市	佐久市立国保浅間総合病院、厚生連佐久総合病院、厚生連佐久医療センター	94%	4%	0%	1%	
小諸市	厚生連浅間南麓こもろ医療センター	36%	62%		2%	
小海町	厚生連小海分院	46%		54%		
川上村		50%		50%		
南牧村		53%		47%		
南相木村		51%		49%		
北相木村		49%		51%		
佐久穂町		94%		6%		
軽井沢町		79%	18%			3%
御代田町		71%	27%		1%	
立科町		66%	24%		10%	
総計		74%	19%	6%	2%	0%

患者の受療動向③救急搬送：消防署別の搬送状況

- 佐久医療圏は基本的に二次医療圏内で完結しており、搬送時間は短い一方で、搬送困難件数が県内で多い。

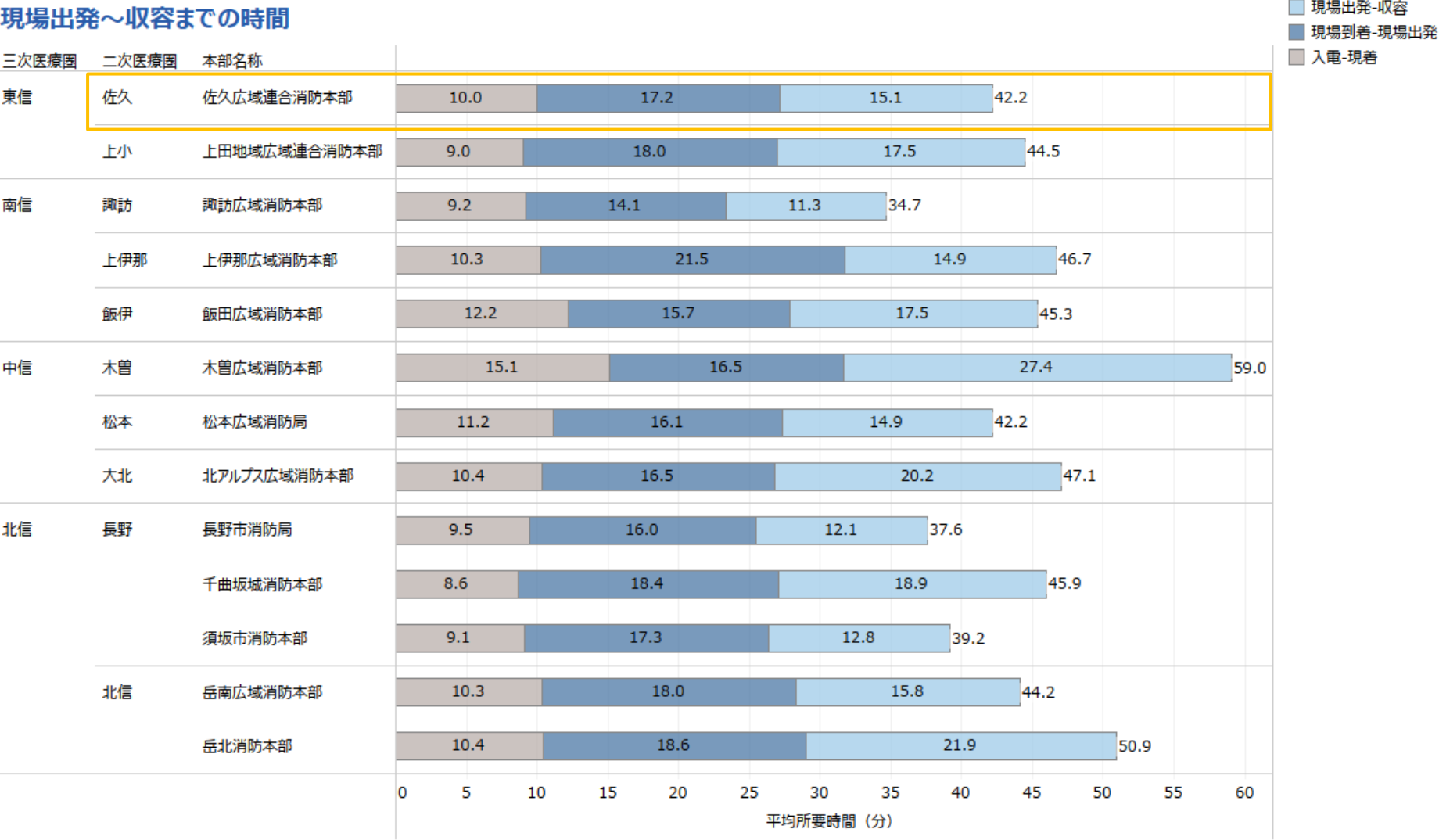
消防本部別の管内搬送状況



患者の受療動向③救急搬送：搬送時間の状況（平均値）

- 現場到着から現場出発までの時間は他の圏域と同程度の時間となっている。

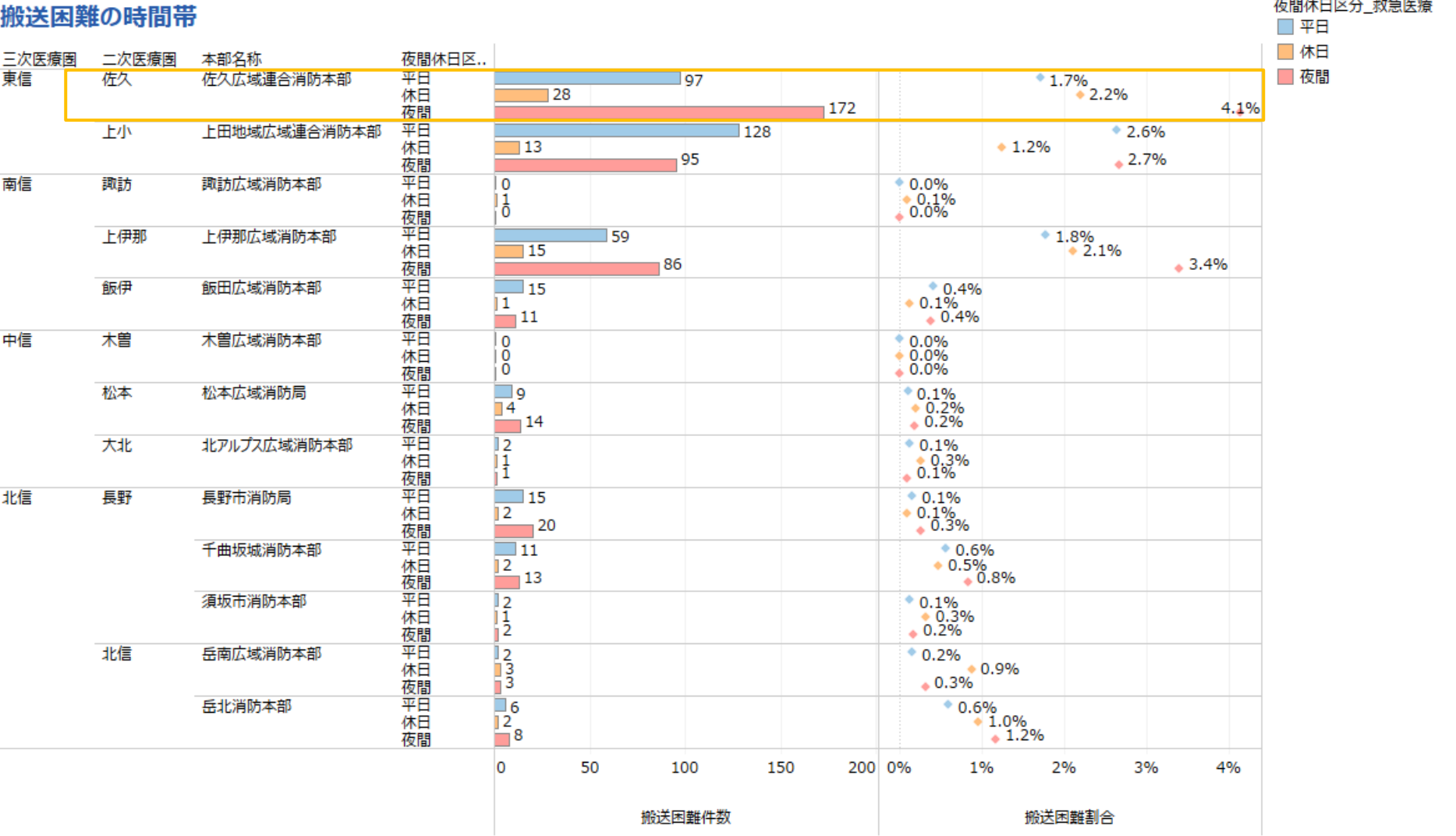
現場出発～収容までの時間



患者の受療動向③救急搬送：搬送困難事例の時間帯

- どの時間帯においても搬送困難の割合は高いが、特に夜間の受入れが困難なケースが多い。

搬送困難の時間帯

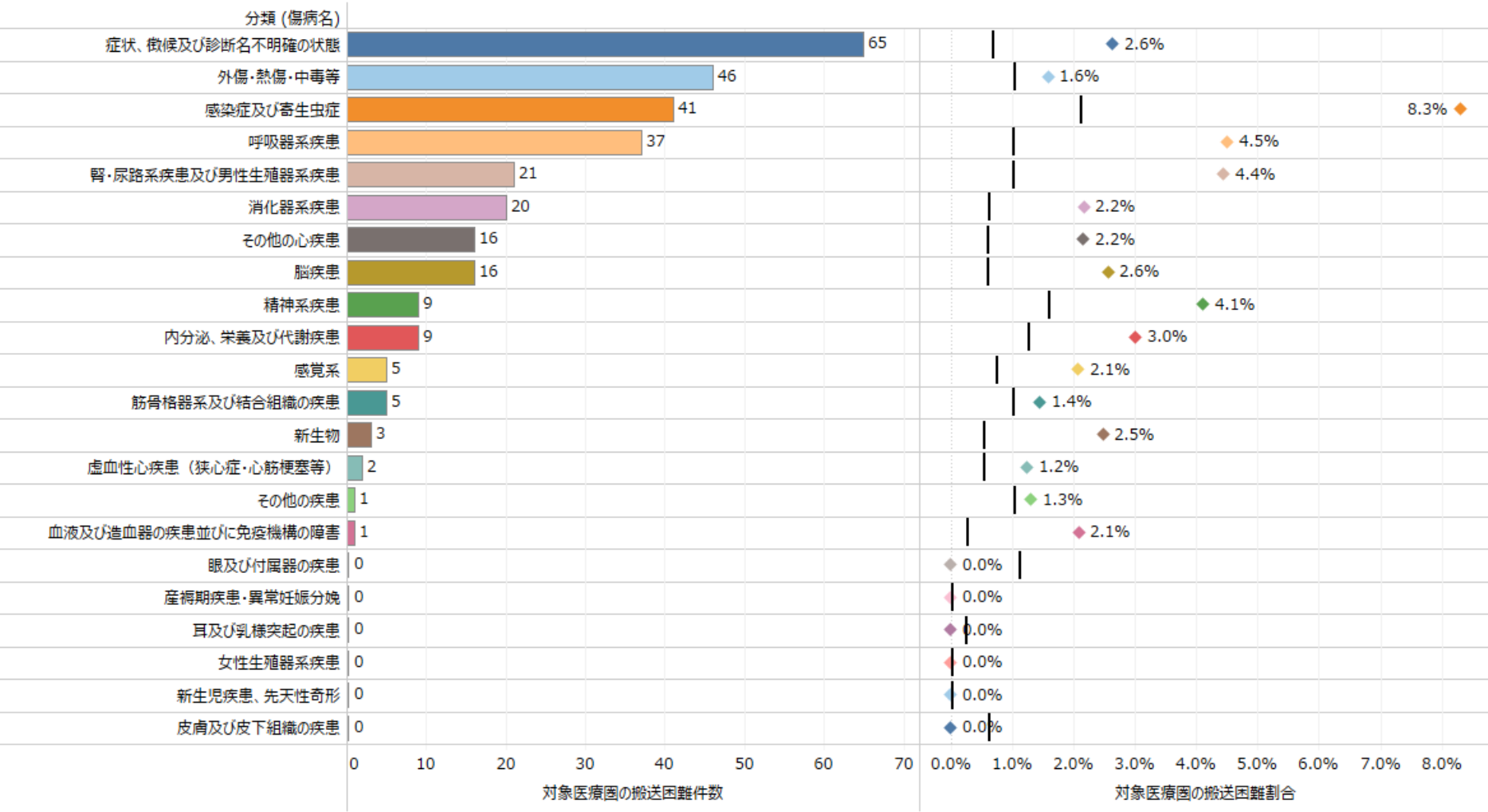


患者の受療動向③救急搬送：搬送困難事例の疾患内容

- どの疾患においても搬送困難割合が県平均を上回っている。

搬送困難の疾患（分類別）

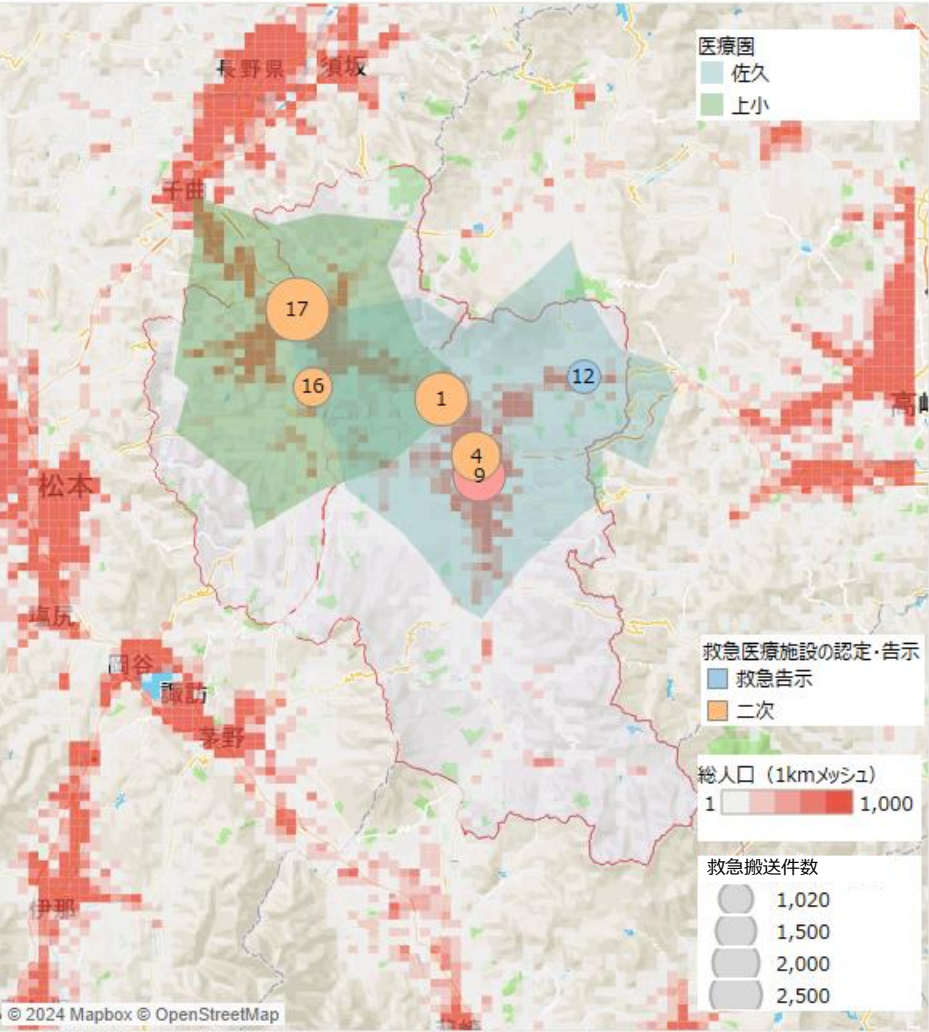
分析対象の二次医療圏
佐久



患者の受療動向③救急搬送：搬送件数1,000台以上のカバー範囲 | 東信（佐久・上小）

- 三次医療圏内では各医療圏が救急の基幹病院を配置し、人口の多いエリアはカバーできている。

地域救急型_マップ (二次医療圏)

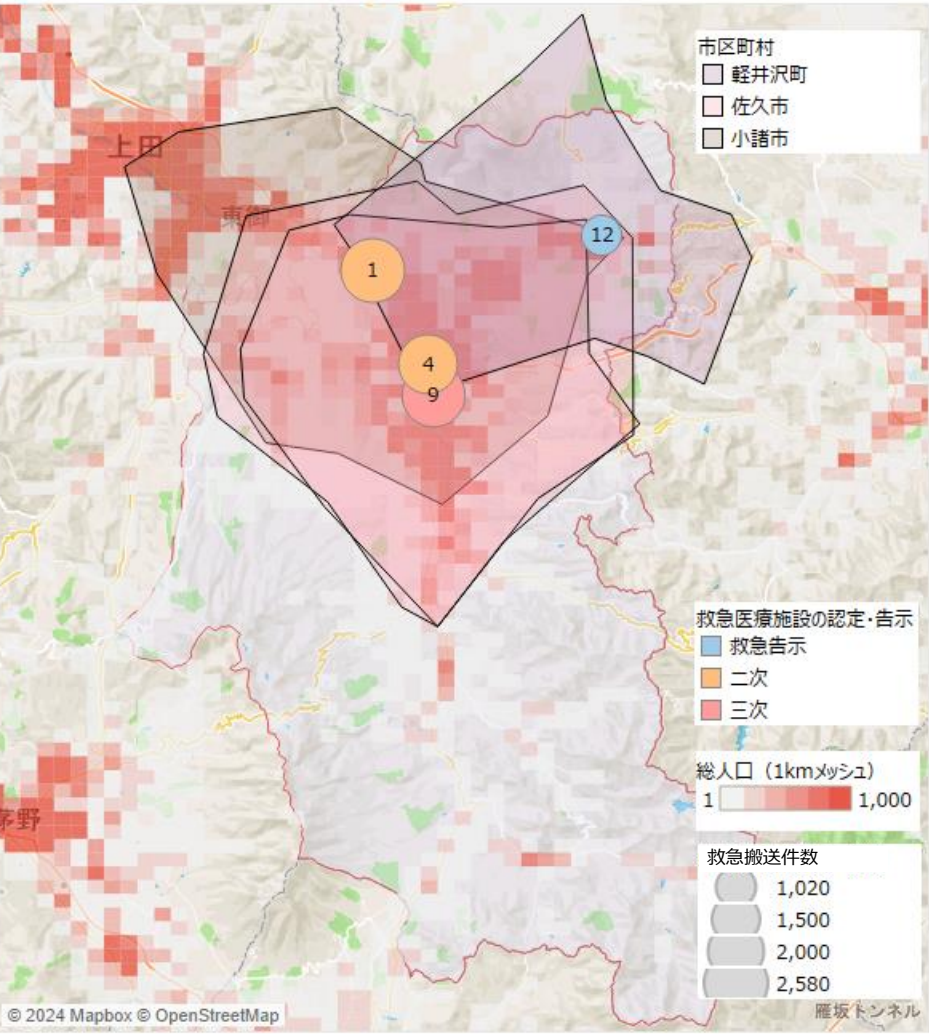


三次医療圏	医療圏	県全体No.	圏域内No.	医療機関略称	救急搬送件数	医療圏
東信	佐久	1	1	厚生連浅間南麓こもろ医療セン..	2,580	☒ 佐久
		4	4	佐久市立国保浅間総合病院	2,188	☒ 上小
		9	9	厚生連佐久医療センター	2,507	☐ 諏訪
		12	12	軽井沢町国民健康保険軽井..	1,020	☐ 上伊那
上小	上小	16	2	丸子中央病院	1,379	☐ 飯伊
		17	3	NHO信州上田医療センター	3,694	☐ 木曽
						☐ 松本
						☐ 大北
						☐ 長野
						☐ 北信

患者の受療動向③救急搬送：搬送件数1,000台以上のカバー範囲 | 東信_佐久医療圏

- 佐久医療圏内では車で30分圏内のエリアで医療圏北部は概ねカバーできているが、4病院のカバーエリアに重複がある。

地域救急型_マップ (市町村)



医療圏	市区町村	県全体 No.	圏域 内No	医療機関略称	救急搬 送件数	医療圏
佐久	軽井沢町	12	12	軽井沢町国民健康保険軽井..	1,020	☒ 佐久
	佐久市	4	4	佐久市立国保浅間総合病院	2,188	☐ 上小
		9	9	厚生連佐久医療センター	2,507	☐ 諏訪
	小諸市	1	1	厚生連浅間南麓こもろ医療セン..	2,580	☐ 上伊那
						☐ 飯伊
						☐ 木曽
						☐ 松本
						☐ 大北
						☐ 長野
						☐ 北信

患者の受療動向③救急搬送：医療機関所在地別の受入れ状況（実数）

単位：件

	人口	1次救急※					救急搬送受入件数		
		件数	在宅当番医制	休日夜間 急患センター	2次救急 医療施設	3次救急 医療施設	件数	2次救急 医療施設	3次救急 医療施設
佐久	204,416	38,797	3,521	1,060	29,598	4,618	10,132	6,366	3,766
上小	193,898	13,670	0	1,134	12,536	0	6,730	6,730	0
諏訪	193,838	37,507	10,490	922	15,061	11,034	8,700	5,233	3,467
上伊那	179,892	13,696	0	4,909	3,771	5,016	4,802	2,387	2,415
飯伊	155,346	21,126	6,542	1,668	7,596	5,320	11,196	2,316	8,880
木曽	25,476	2,392	120	0	2,272	0	1,012	1,012	0
松本	423,668	83,795	16,583	2,780	35,923	28,509	16,856	8,238	8,618
大北	56,232	7,027	0	0	7,027	0	2,507	2,507	0
長野	532,702	74,446	13,953	12,144	40,847	7,502	22,902	16,107	6,795
北信	82,543	11,492	0	217	11,275	0	3,765	3,765	0
県合計	2,048,011	303,948	51,209	24,834	165,906	61,999	88,602	54,661	33,941

※2次救急医療施設および3次救急医療施設は「ウォークイン（独歩、自家用車、民間救急車等）の受入」の件数

患者の受療動向③救急搬送：医療機関所在地別の受入れ状況（人口10万人当たり）

単位：件

	人口	1次救急※					救急搬送受入件数		
		件数	在宅当番医制	休日夜間 急患センター	2次救急 医療施設	3次救急 医療施設	件数	2次救急 医療施設	3次救急 医療施設
佐久	204,416	18,979	1,722	519	14,479	2,259	4,957	3,114	1,842
上小	193,898	7,050	0	585	6,465	0	3,471	3,471	0
諏訪	193,838	19,350	5,412	476	7,770	5,692	4,488	2,700	1,789
上伊那	179,892	7,613	0	2,729	2,096	2,788	2,669	1,327	1,342
飯伊	155,346	13,599	4,211	1,074	4,890	3,425	7,207	1,491	5,716
木曽	25,476	9,389	471	0	8,918	0	3,972	3,972	0
松本	423,668	19,778	3,914	656	8,479	6,729	3,979	1,944	2,034
大北	56,232	12,496	0	0	12,496	0	4,458	4,458	0
長野	532,702	13,975	2,619	2,280	7,668	1,408	4,299	3,024	1,276
北信	82,543	13,922	0	263	13,660	0	4,561	4,561	0
県合計	2,048,011	14,841	2,500	1,213	8,101	3,027	4,326	2,669	1,657

※2次救急医療施設および3次救急医療施設は「ウォークイン（独歩、自家用車、民間救急車等）の受入」の件数

2. 医療提供体制の概況

医療資源の概況

- ・ 佐久医療圏の病院数は全国平均と同程度（数値は若干少ない）となっている。
- ・ 医師や看護職員、薬剤師をはじめ、ほとんどの職種で全国平均より多い傾向にある。

各医療サービスの需給状況

医療資源項目	単位	全国	長野県	佐久医療圏	全国 対 医療圏比
人口	千人	125,417	2,044	208	－
65歳以上人口	千人	35,888	655	67	－
割合	%	28.6%	32.1%	32.2%	－
病院数	病院	8,156	125	13	－
人口10万人対	病院	6.5	6.1	6.3	少
救急告示病院数	病院	3,855	83	12	－
人口10万人対	病院	3.1	4.1	5.8	多
在宅療養支援病院数	病院	1,984	37	5	－
老年人口10万人対	病院	5.5	5.6	7.5	多
在宅療養支援診療所数	診療所	14,696	265	19	－
老年人口10万人対	診療所	40.9	40.4	28.4	少
医師数	人	220,760	3,499	441	－
人口10万人対	人	176.0	171.2	212.4	多
看護師・准看護師数	人	868,899	15,862	1,992	－
人口10万人対	人	692.8	776.1	958.9	多
薬剤師数	人	48,715	882	101	－
人口10万人対	人	38.8	43.1	48.6	多
理学療法士数	人	89,303	1,636	195	－
人口10万人対	人	71.2	80.1	94.1	多
作業療法士数	人	43,655	994	93	－
人口10万人対	人	34.8	48.6	44.9	多
言語聴覚士数	人	18,219	357	28	－
人口10万人対	人	14.5	17.5	13.6	少
管理栄養士数	人	21,300	406	48	－
人口10万人対	人	17.0	19.8	23.0	多

※医療従事者は一般または療養病棟を有する病院勤務者のみで、診療所の勤務者または精神病棟のみの病院の勤務者は含みません。

出典：厚生労働省 医療施設調査（2022年）
 厚生労働省 病床機能報告（2022年度）
 各地方厚生局（2023年5月1日現在）
 総務省 住民基本台帳に基づく人口、人口動態及び世帯数調査（2023年1月1日現在）

【表19】二次医療圏の医師偏在指標等

医療圏	佐久	上小	諏訪	上伊那	飯伊	木曽	松本	大北	長野	北信
区 域	多数	少数	—	少数	少数	少数	多数	—	—	—
指 標	222.6	155.2	210.2	167.2	164.4	162.3	330.5	200.6	193.9	186.7

〔基準値〕 医師少数区域 179.3 以下、医師多数区域 217.6 以上

(厚生労働省 提供)

【表21】三次医療圏及び二次医療圏別目標設定上限及び必要増加数

医療圏	区域	【計画開始時】 標準化医師数 (2022年) (A)	【計画終了時】 下位33.3%に達する ための医師数 (2026年) (B)	【計画終了時】 2022年指標維持 に必要な医師数 (2026年) (C)	目標設定上限 医師数 (D) ※(A)(B)(C)の うち最大値	必要増加数 (D)－(A)
長野県	少数	4,986	4,873	4,686	4,986	0
佐 久	多数	561	430	534	561	0
上 小	少数	321	349	302	349	28
諏 訪	—	474	374	438	474	0
上伊那	少数	302	298	278	302	0
飯 伊	少数	302	302	277	302	0
木 曽	少数	39	37	33	39	0
松 本	多数	1,541	809	1,491	1,541	0
大 北	—	130	106	118	130	0
長 野	—	1,154	1,025	1,108	1,154	0
北 信	—	160	131	137	160	0

東信における医療提供体制

- 佐久医療圏においては、医師が200人程度所属している佐久医療センターが急性期治療の多くを担っている。一方で、救急搬送の受入れは複数の病院に分散している。

医療機関別の医師数と診療実績

三次医療圏	医療圏	医療機関略称	医師数区分	救急告示											
東信	佐久	厚生連佐久医療センター	100人以上	197.5	446	2,507	6,848	7,172	28	140	608				
		厚生連佐久総合病院	50~99人	64.6	239	948	4,801	1,028	0	0	0				
		佐久市立国保浅間総合病院	50~99人	55.7	318	2,188	6,886	2,401	12	52	412				
		厚生連浅間南麓こもろ医療センター	50~99人	53.6	246	2,580	4,242	1,678	12	39	112				
		軽井沢町国民健康保険軽井沢病院	10~19人	15.5	103	1,020	3,068	611	0	0	0				
		厚生連小海分院	10~19人	14.8	99	459	1,482	16	0	0	0				
		くろさわ病院	10~19人	12.2	83	247	531	816	0	0	0				
		NHO小諸高原病院	10~19人	10.7	80	14	103	1	0	0	0				
		佐久穂町立千曲病院	10人未満	9.4	97	233	763	281	0	0	0				
		雨宮病院	10人未満	8.0	54	116	230	269	0	0	0				
		川西赤十字病院	10人未満	6.7	84	178	221	5	0	0	0				
		金澤病院	10人未満	5.1	82	257	367	77	0	0	0				
		医療法人社団軽井沢西部総合病院	10人未満	0.0	200	211	299	655	0	0	0				
	上小	NHO信州上田医療センター	50~99人	79.2	420	3,694	6,224	4,914	26	204	499				
		丸子中央病院	20~49人	33.2	199	1,379	1,639	1,497	0	0	0				
		厚生連鹿教湯病院	20~49人	25.4	416	161	424	8	0	0	0				
		国民健康保険依田窪病院	20~49人	21.8	140	625	1,280	927	0	0	0				
		東御市民病院	10~19人	11.0	60	533	1,384	70	0	0	0				
		安藤病院	10人未満	9.0	115	413	462	40	0	0	0				
		上田病院	10人未満	6.5	72	315	1,818	60	0	0	0				
		柳沢病院	10人未満	6.2	98	363	686	6	0	0	0				
		小林脳神経外科・神経内科病院	10人未満	5.0	88	471	873	130	14	0	0				
		上田花園病院	10人未満	4.6	36	213	530	310	0	0	0				
		塩田病院	10人未満	4.5	49	105	575	46	0	0	0				
		厚生連三才山病院	10人未満	0.0	237	0	0	1	0	0	0				
						0 200 400	0 500	OK 5K	OK 5K 10K	OK 5K 10K	0 10 20 30	0 200	0 500	分娩件数（ 正常分娩、 帝王切開を含む..	
医師数合計（ 常勤換算）				許可病床数	救急車の受入件 数	夜間休日の受診 患者数	手術 総数 算定回数	脳血管内手術 算定回数	経皮的冠動脈形 成術 算定回数						

告示なし

救急告示

二次

三次

医師数（医師数区分）

10人未満

10~19人

20~49人

50~99人

100人以上

許可病床数（病床機能）

9_不明

1_高度急性期

2_急性期

3_回復期

4_慢性期

5_休棟予定

6_廃止予定

救急車の受入件数
(救急医療施設の認定・告示)

告示なし
救急告示
二次
三次

医師数 (医師数区分)

10人未満
10~19人
20~49人
50~99人
100人以上

許可病床数 (病床機能)

9_不明
1_高度急性期
2_急性期
3_回復期
4_慢性期
5_休養予定
6_廃止予定

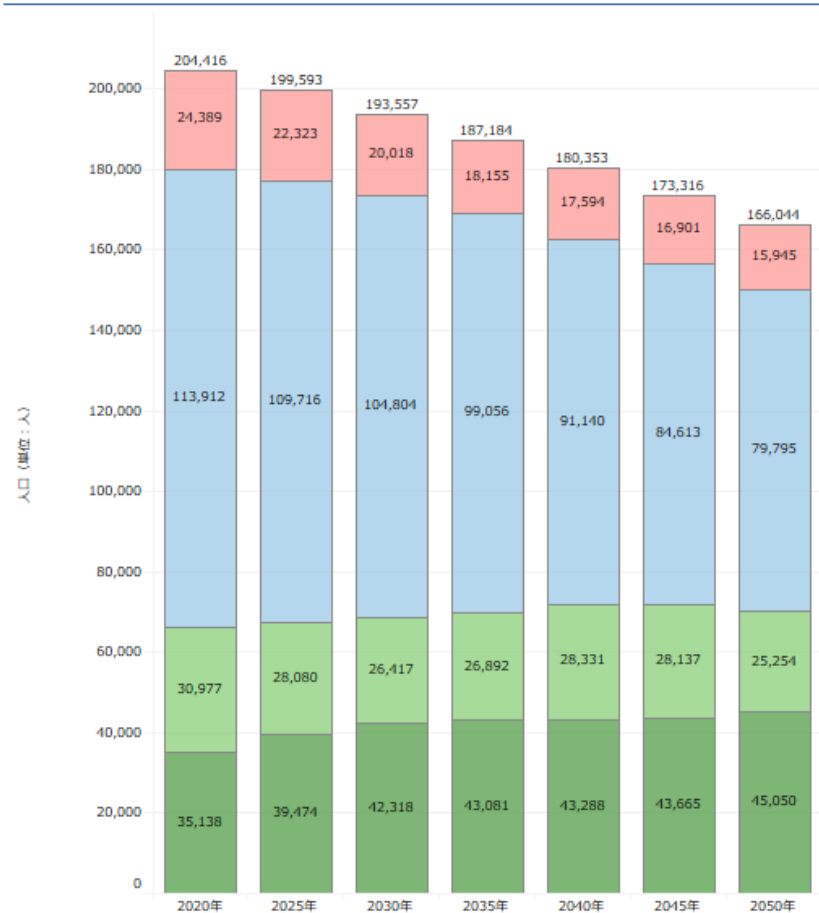
3. 医療介護の需要推計

人口動態

年齢区分別人口推計：佐久医療圏

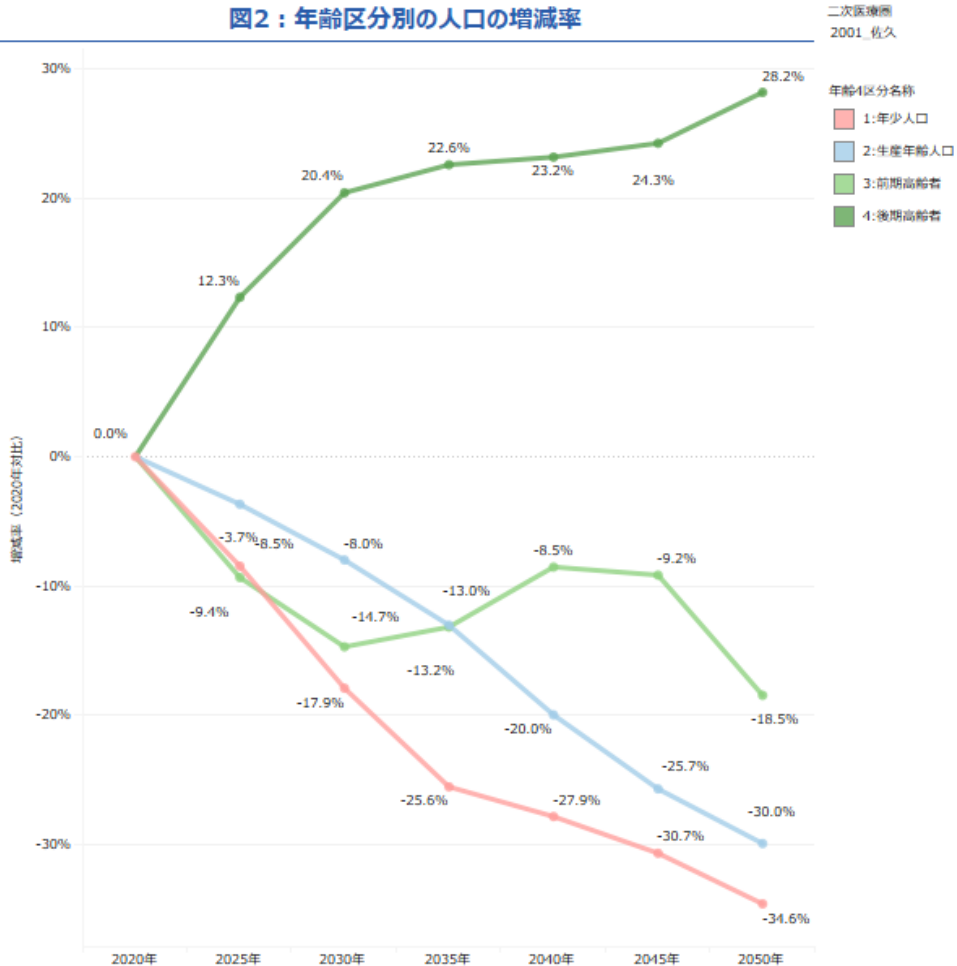
- 総人口は既にピークを迎えており、2050年に対2020年比で38千人（19%）減少する見込み。
- 生産年齢人口はピークを迎えているのに対して、後期高齢者を中心に増加することが予想されるため、将来的な医療供給体制の維持に懸念がある。

図1：年齢区分別の人口推計



出典：「日本の地域別将来推計人口（令和5年推計）」（国立社会保障・人口問題研究所）

図2：年齢区分別の人口の増減率



医療需要

入院・外来別推計患者数：佐久医療圏

- 入院医療需要は2040年まで増加することが予想される。
- 一方で外来医療需要は2025年にピークを迎えることが予想される。

図1：入院患者数の将来推計

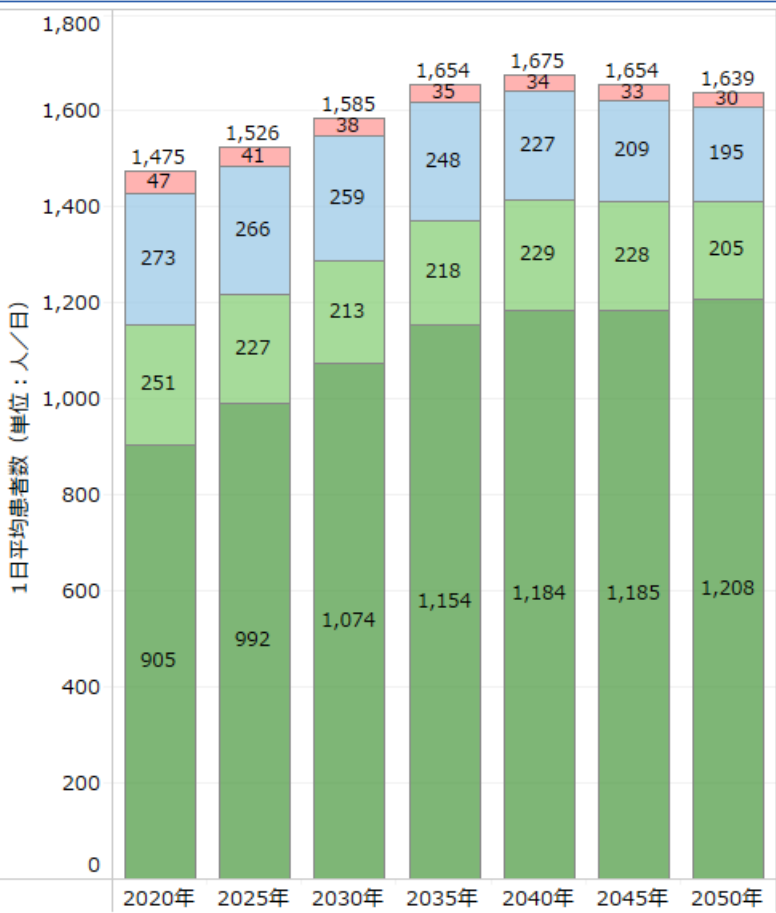
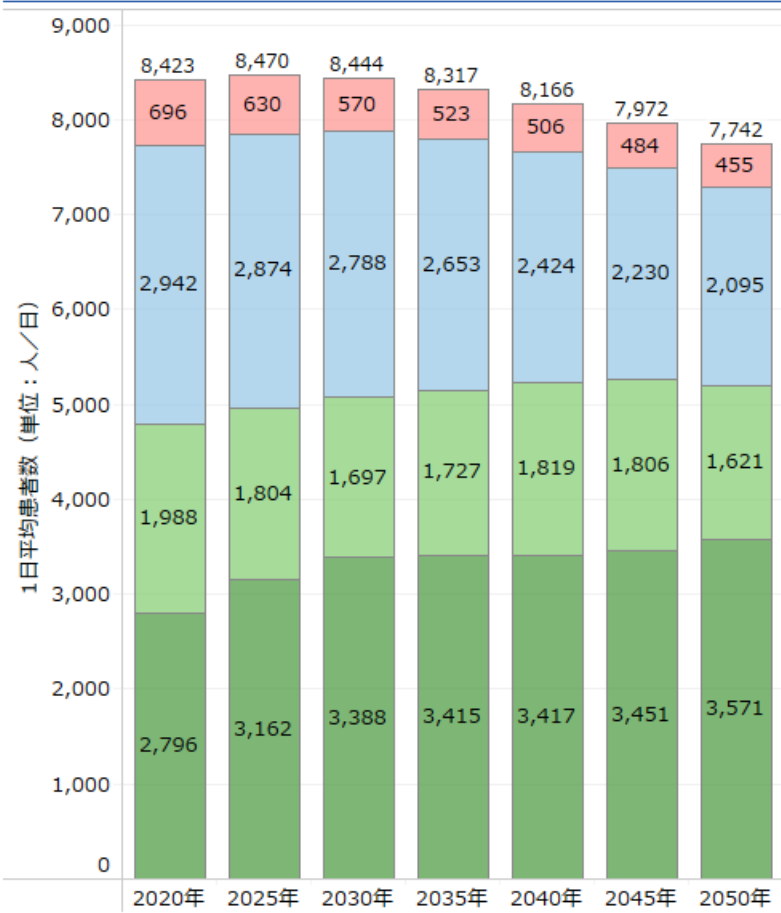


図2：外来患者数の将来推計



都道府県
すべて

二次医療圏
2001_佐久

年齢4区分名称

- 1:年少人口
- 2:生産年齢人口
- 3:前期高齢者
- 4:後期高齢者

出典：「日本の地域別将来推計人口（令和5年推計）」（国立社会保障・人口問題研究所）及び患者調査（厚生労働省）を用いて推計

医療需要

DPC請求を行う推計患者数：佐久医療圏

- 急性期医療需要は2030年にピークを迎える見込み。
- MDC別では小児・周産期系および女性生殖器系の疾患患者数が著しく減少する見込み。
- 循環器系、眼科系、呼吸器系などでは、2045年まで需要の増加が見込まれる。

図1：MDC別の退院患者数の将来推計

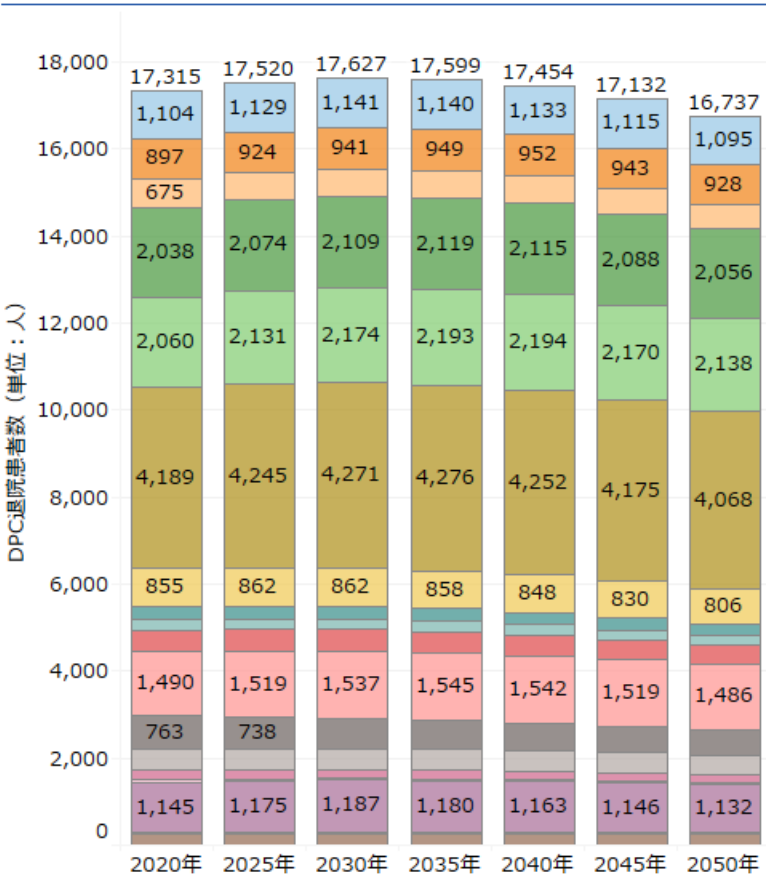
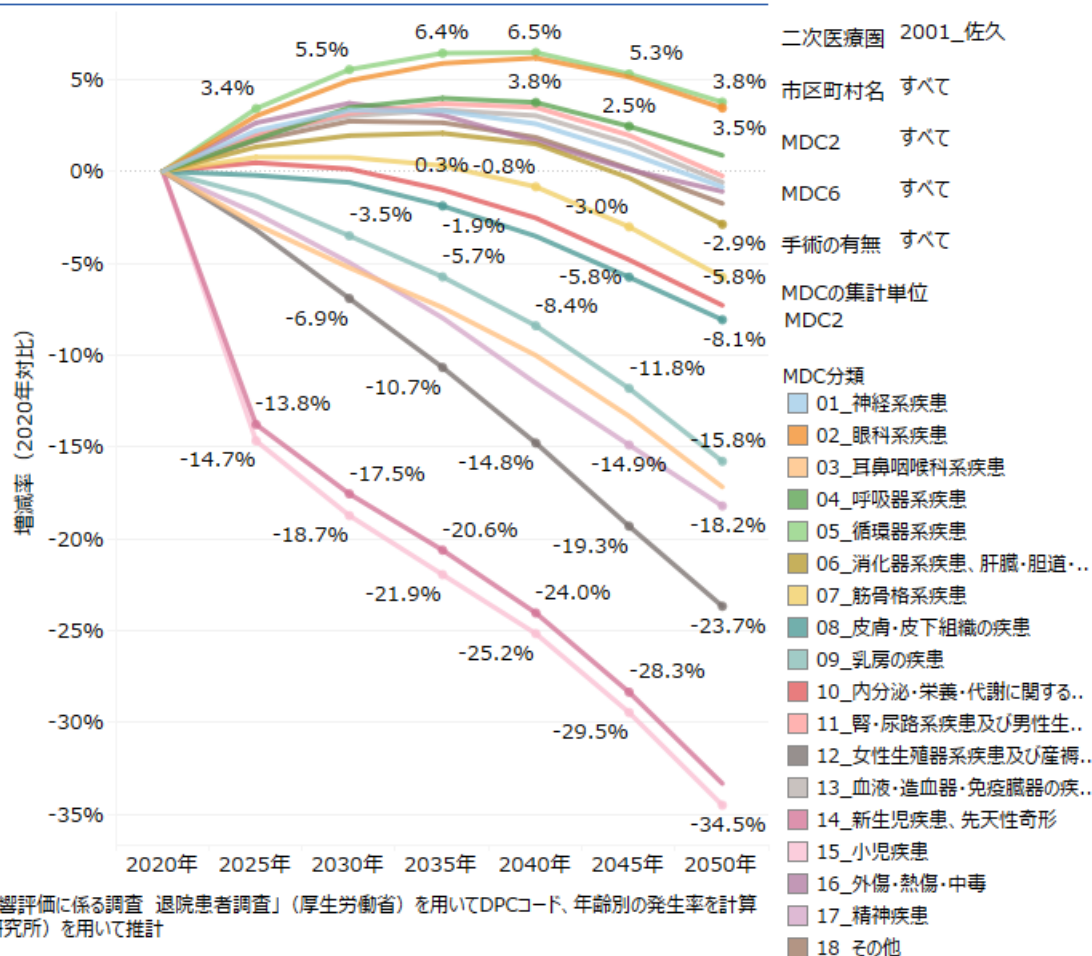


図2：MDC別の退院患者数の増減率



出典：「人口推計（2019年10月1日現在）」（総務省統計局）及び「令和元年度DPC導入の影響評価に係る調査 退院患者調査」（厚生労働省）を用いてDPCコード、年齢別の発生率を計算
その発生率と「日本の地域別将来推計人口（令和5年推計）」（国立社会保障・人口問題研究所）を用いて推計
1日平均患者数は各DPCコードのDPC別平均入院日数をかけた後に365日で除して試算

医療供給体制

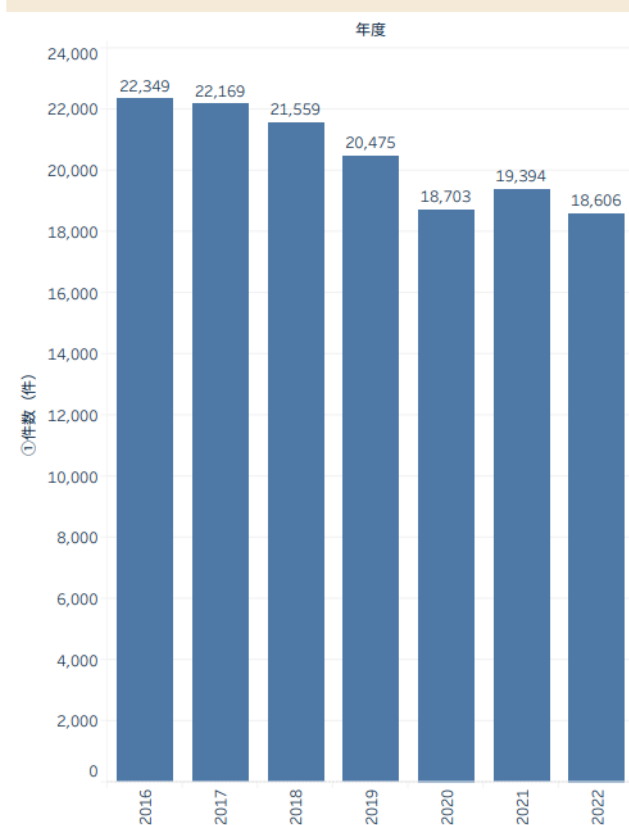
DPC参加病院におけるDPC症例数の推移：佐久医療圏

- 2016年から2022年にかけて急性期の症例は減少傾向にある。

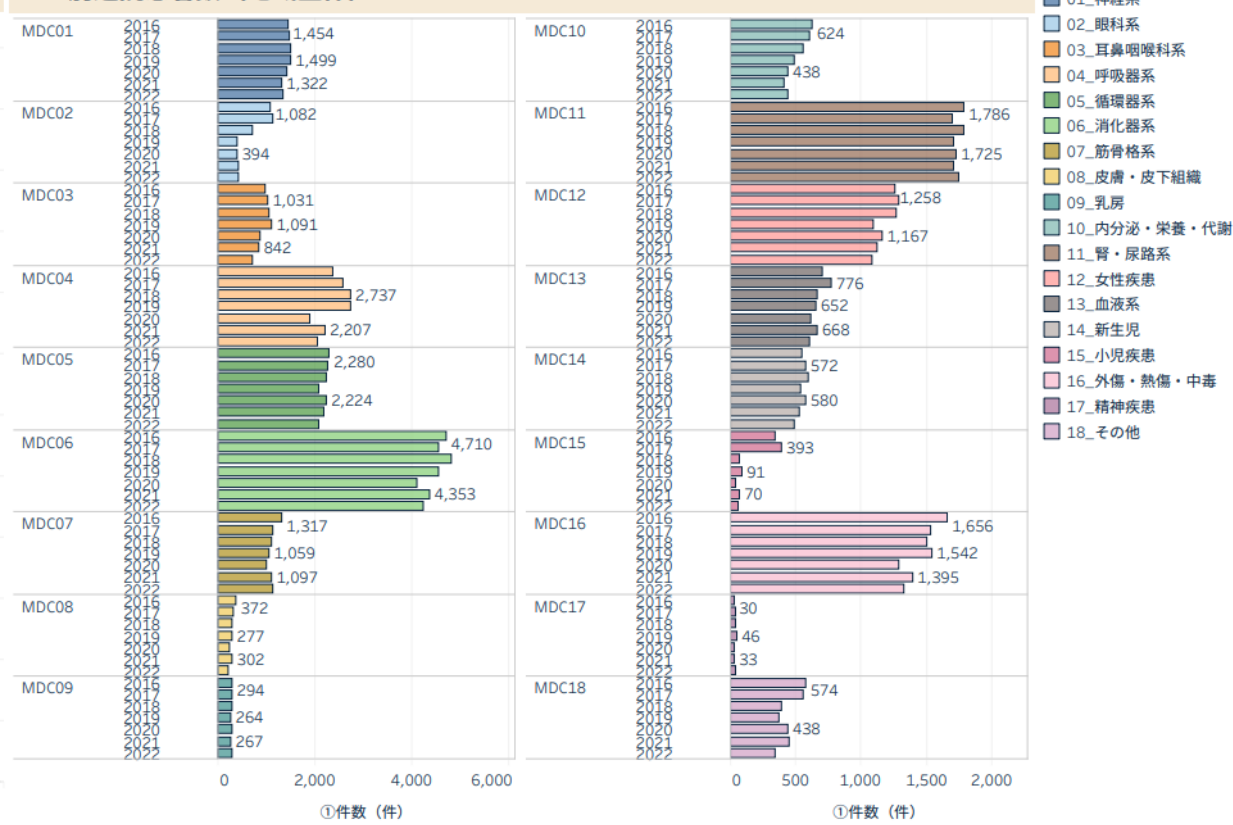
③ (地域) MDC別患者数の推移

開始年度 2016年度 ~ 終了年度 2022年度 病院類型 DPC参加病院 設定中のBM条件：20_長野県_2001_長野県_佐久_ (すべて)

① 退院患者数 (地域全体)



② MDC別退院患者数 (地域全体)



医療需要

推計手術件数：佐久医療圏

- 手術需要は2025年頃にピークを迎える見込み。
- 手術分類別では臓器提供や性器の手術件数が特に減少割合が大きくなることが予想される。

図1：部位別の手術件数の推計

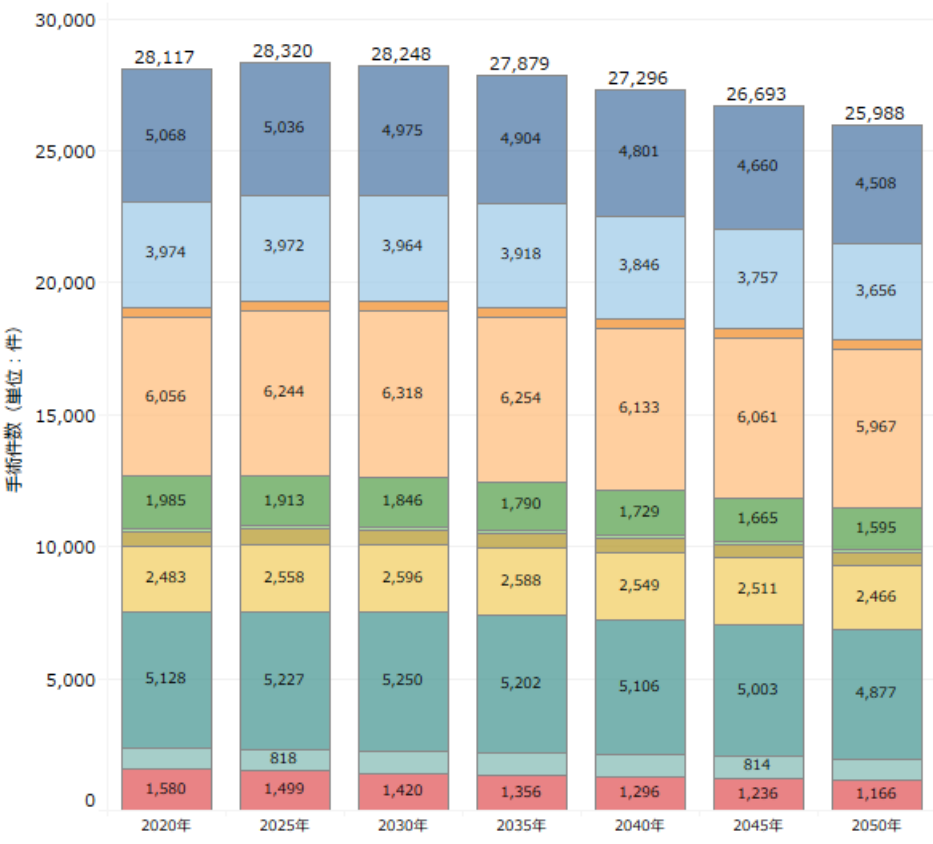
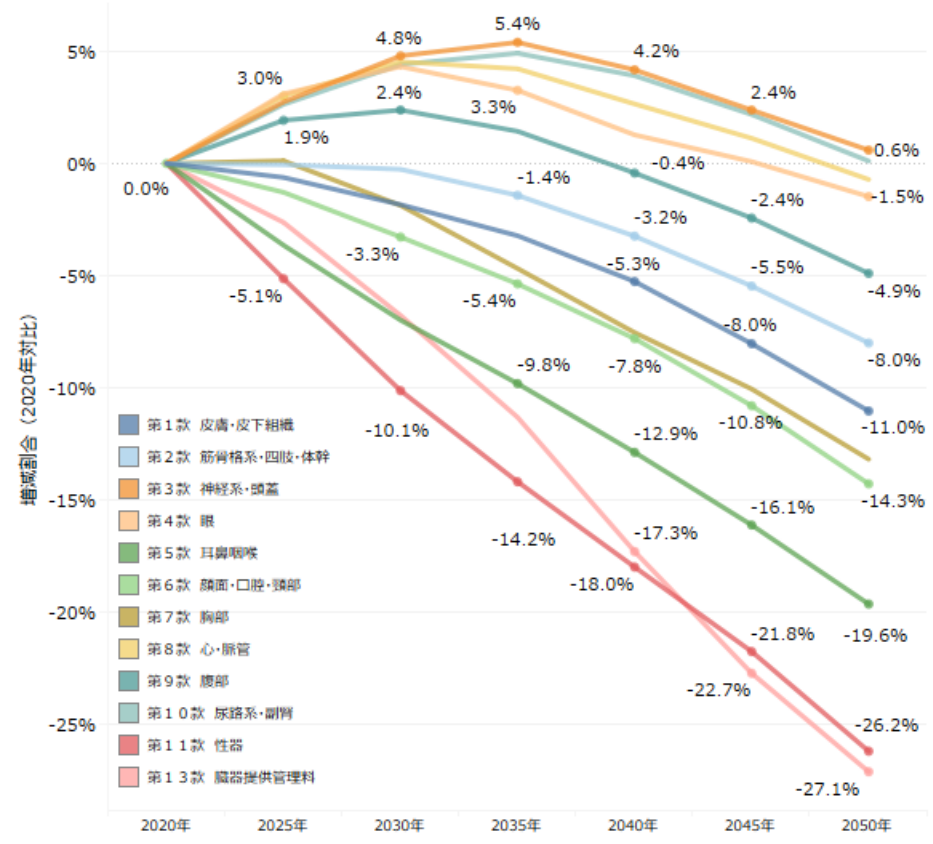


図2：部位別の手術件数の増減率



出典：「人口推計（2019年10月1日現在）」（総務省統計局）及び第6回NDBオープンデータ（厚生労働省）
：2019年4月～2020年3月診療分のレセプトデータを用いて全国の性年齢別の発生率を計算
その発生率と「日本の地域別将来推計人口（令和5年推計）」（国立社会保障・人口問題研究所）を用いて推計

医療需要

救急搬送件数：佐久医療圏

- 救急搬送件数は2040年にピークを迎え、その後に緩やかに減少する見込み。
- 搬送患者に占める高齢者の割合が増加することが予想される。

図1：年齢区分別の搬送人員数



年齢区分
 1_新生児 2_乳幼児 3_少年 4_成年 5_高齢者

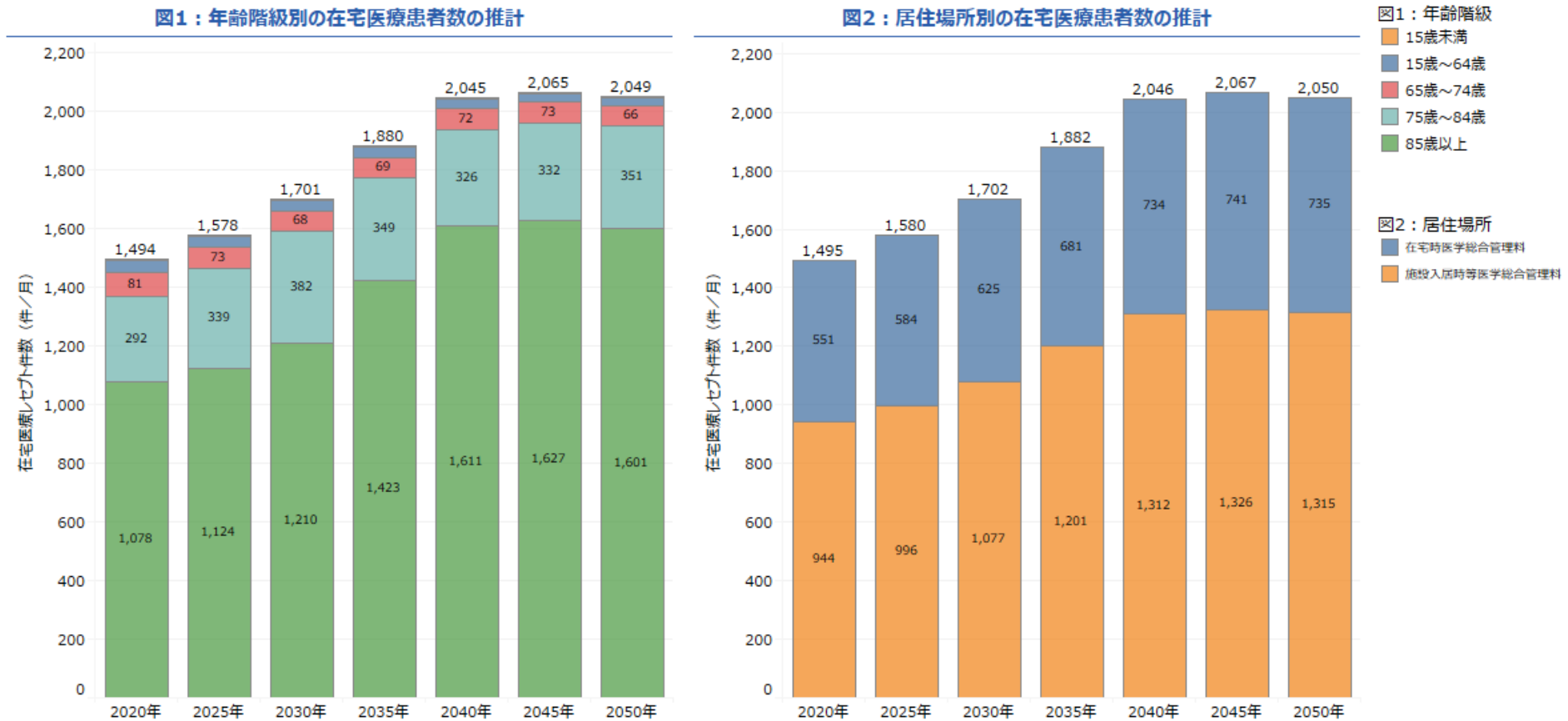
図2：傷病程度別の救急搬送人員数の推計



傷病程度
 1_死亡 2_重症 3_中等症 4_軽症 6_その他

医療需要 推計在宅患者数：佐久医療圏

- 後期高齢者の増加により在宅医療需要は2040年頃まで増加し、以降も2050年まで同水準となることが予想される。

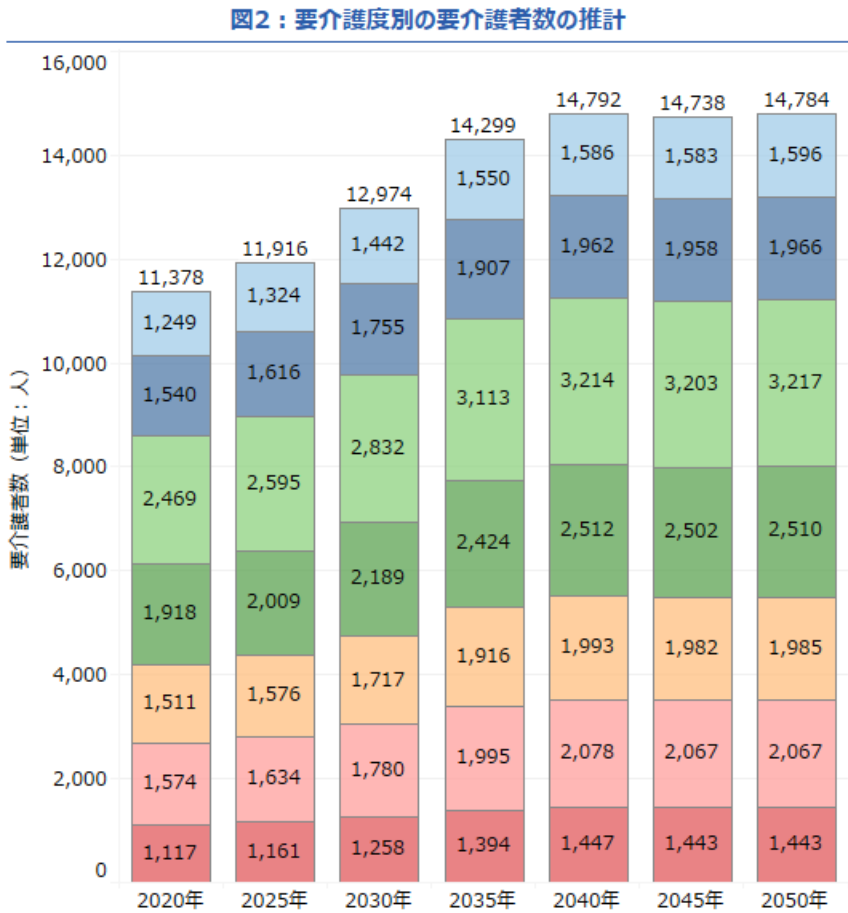
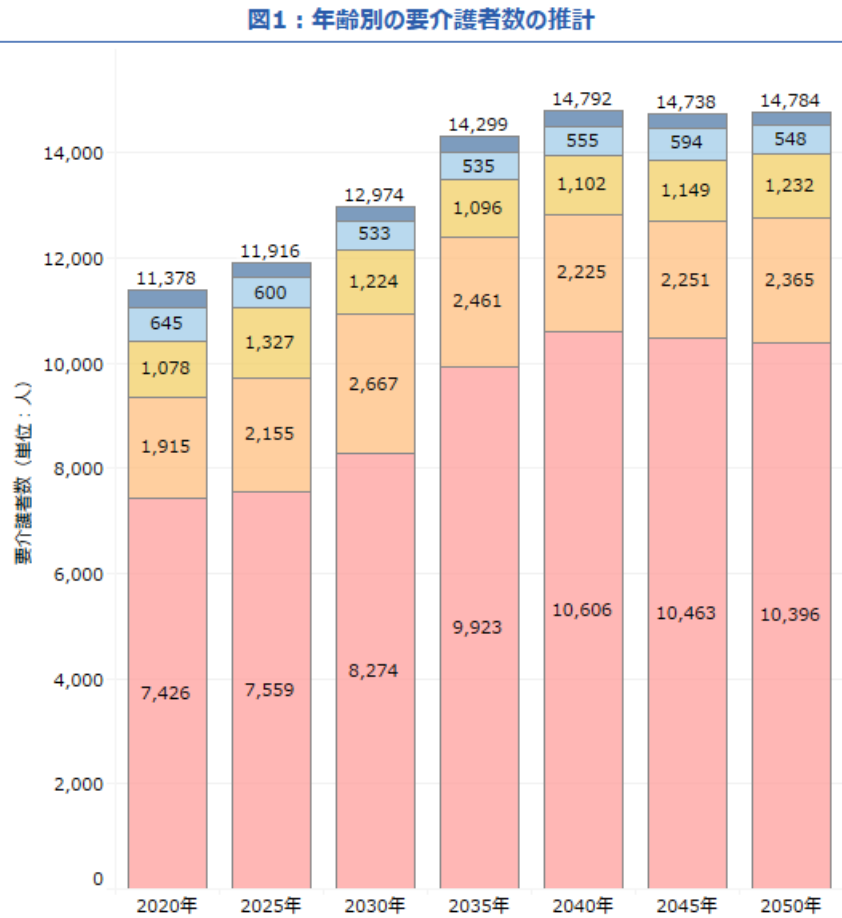


出典：「人口推計（2019年10月1日現在）」（総務省統計局）及び第6回NDBオープンデータ（厚生労働省）：2019年4月～2020年3月診療分のレセプトデータを用いて全国の性年齢別の発生率を計算
その発生率と「日本の地域別将来推計人口（令和5年推計）」（国立社会保障・人口問題研究所）を用いて推計

医療需要

推計要介護者数：佐久医療圏

- ・ 高齢者の増加により介護需要は2040年頃まで増加し、以降も2050年まで同水準となることが予想される。
- ・ 要介護度の高い患者が増加する中で限られた働き手の中で対応できるのか懸念がある。



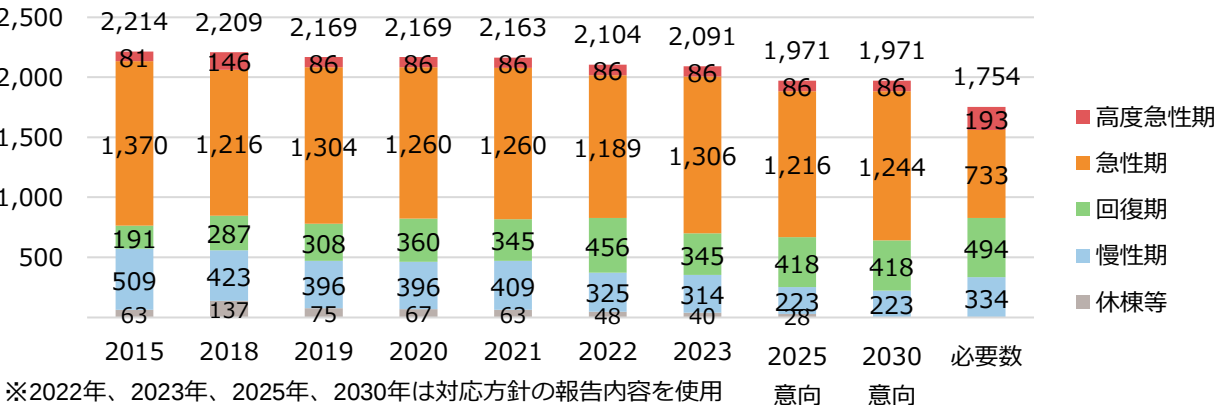
出典：「人口推計（2019年10月1日現在）」（総務省統計局）及び「令和元年度介護保険事業状況報告（年報）表04-1＜都道府県別＞要介護（要支援）認定者数」（厚労省）を用いて発生率を計算
その発生率と「日本の地域別将来推計人口（令和5年推計）」（国立社会保障・人口問題研究所）を用いて推計

4. 地域医療構想の進捗状況

地域医療構想の状況①

- 機能別では急性期が余剰、高度急性期・回復期・慢性期が不足している。
- 厚生連佐久医療センター、厚生連浅間南麓こもろ医療センター、浅間総合病院が高度急性期及び急性期の中心となっている。

病床機能別病床数の推移

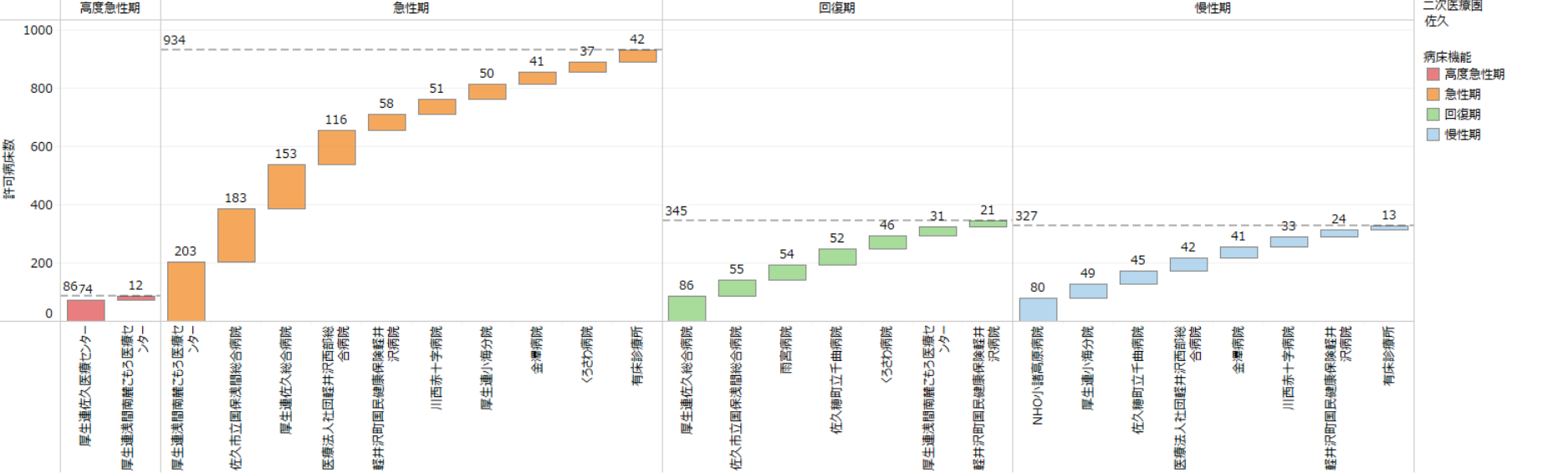


※2022年、2023年、2025年、2030年は対応方針の報告内容を使用

必要病床数との差異

病床機能	2023年 7月時点	2025 必要量	差分
高度急性期	86	193	▲107
急性期	1,306	733	+573
回復期	345	494	▲149
慢性期	314	334	▲20
休棟等	40		+40
合計	2,091	1,754	+337
合計（休棟除く）	2,051	1,754	+297

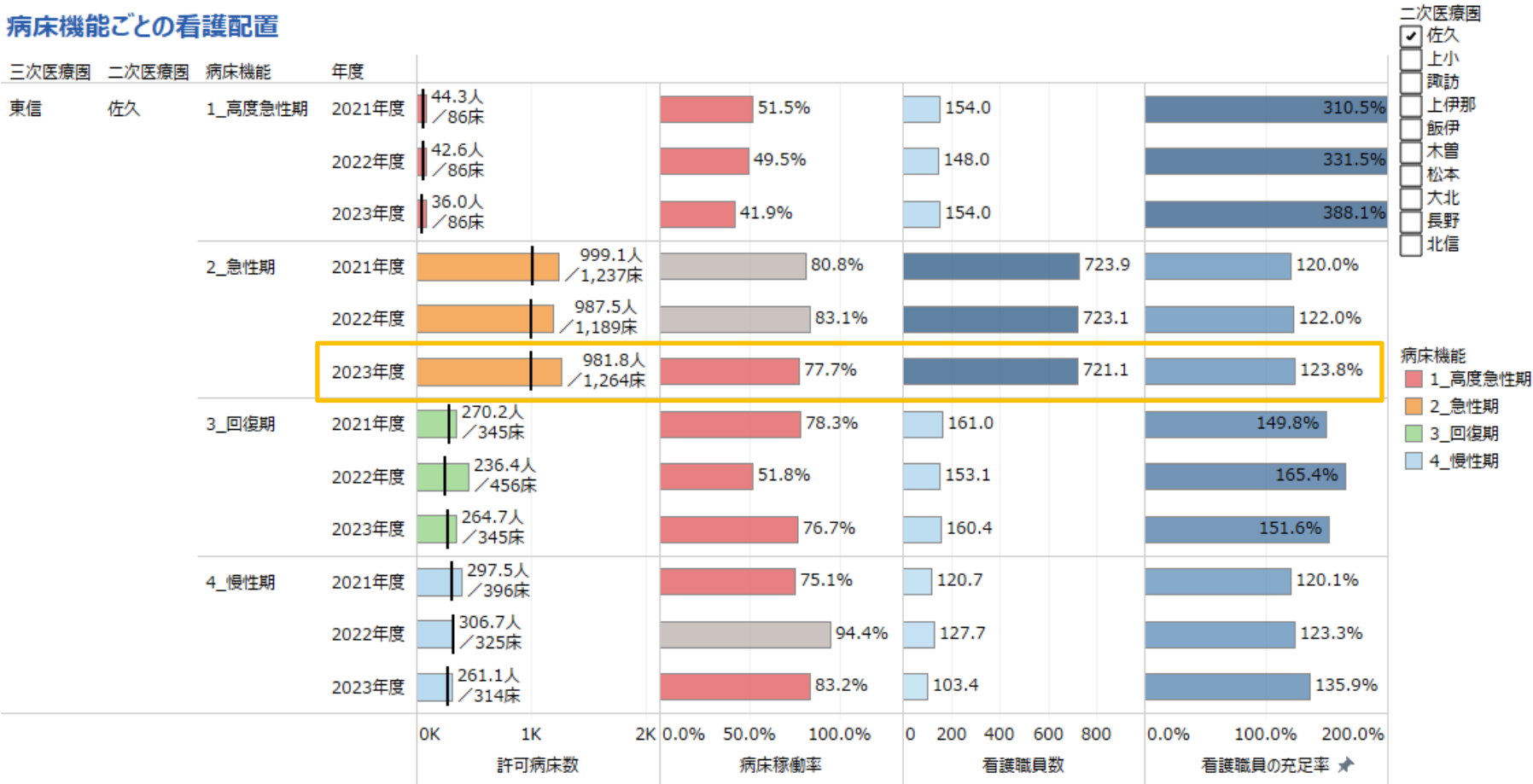
病床機能別医療機関別の病床数の推移



地域医療構想の状況②圏域別、病床機能別の病床稼働率

- 佐久医療圏は全体的に病床稼働率が低く、看護職員の充足度が高い傾向にある。
- 急性期については看護職員の充足率は高くなく、病床稼働率が上がると受入が厳しくなる可能性がある。

病床機能ごとの看護配置

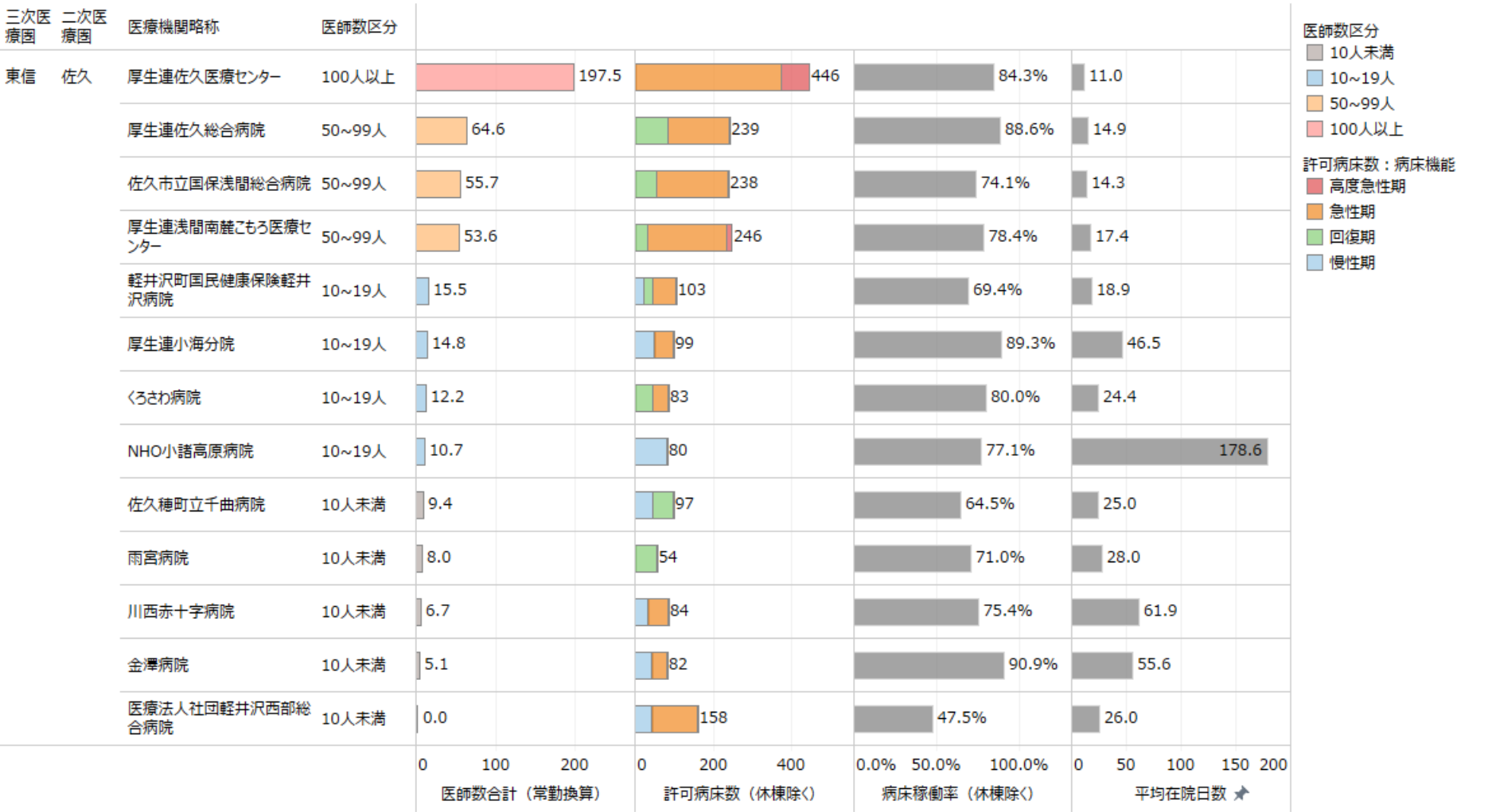


※地域医療構想で必要病床数の計算で設定されている病床稼働率より低ければ赤
設定された病床稼働率：高度急性期75%、急性期78%、回復期90%、慢性期92%
※病床稼働率が150%を超える医療機関は異常値として除外

※看護職員の充足率は以下の計算式にて試算
①看護職員の勤務時間＝看護職員数（常勤換算）×150時間
②1日あたりの看護職員の配置数＝①÷8時間÷31日
③看護配置（実績）＝1日あたり延べ患者数÷②×3交代
④看護職員の配置基準※急性期一般入院料1なら7対1
⑤看護職員の充足率＝④÷③

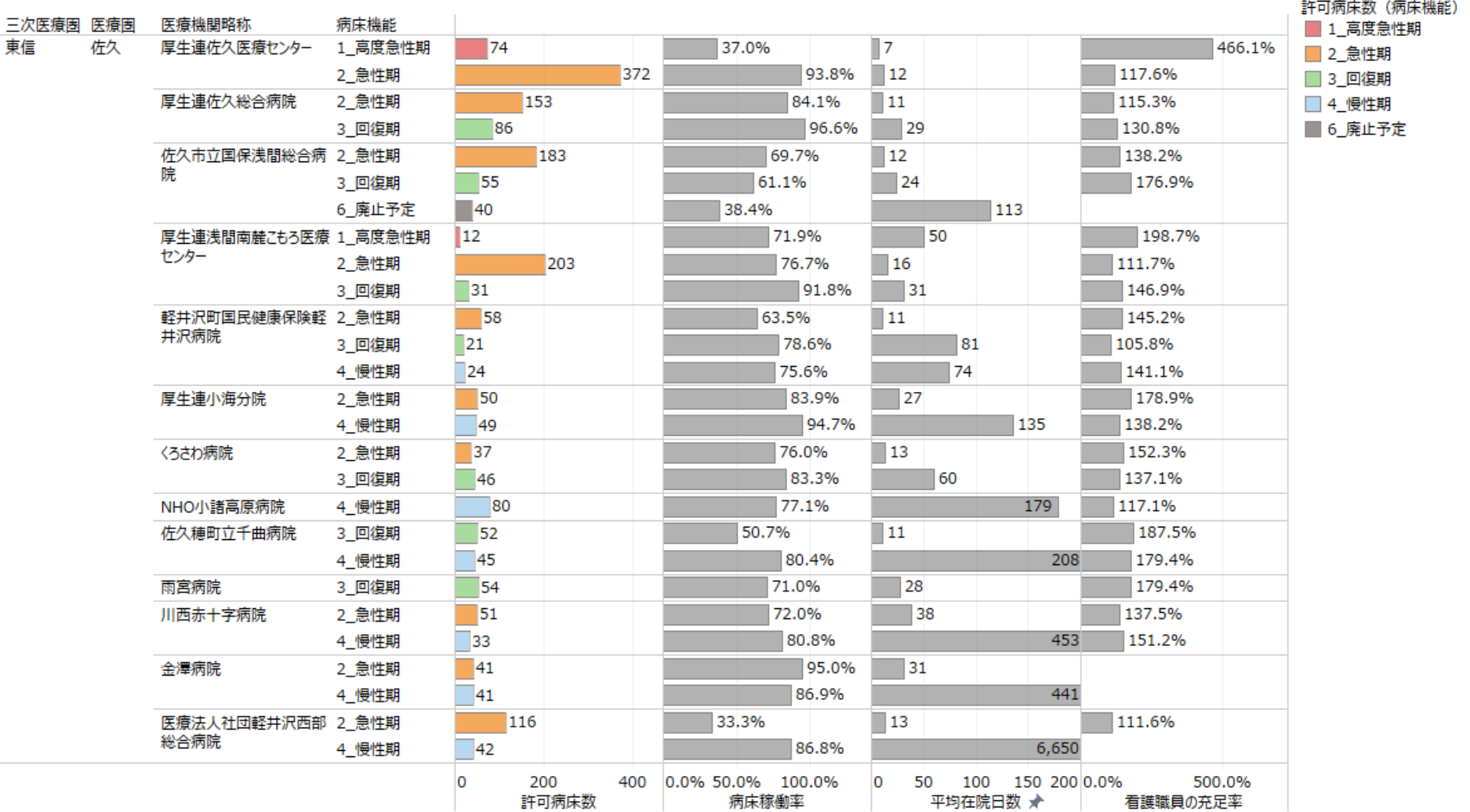
地域医療構想の状況③医療機関別の病床稼働率

医療機関別の病床稼働率



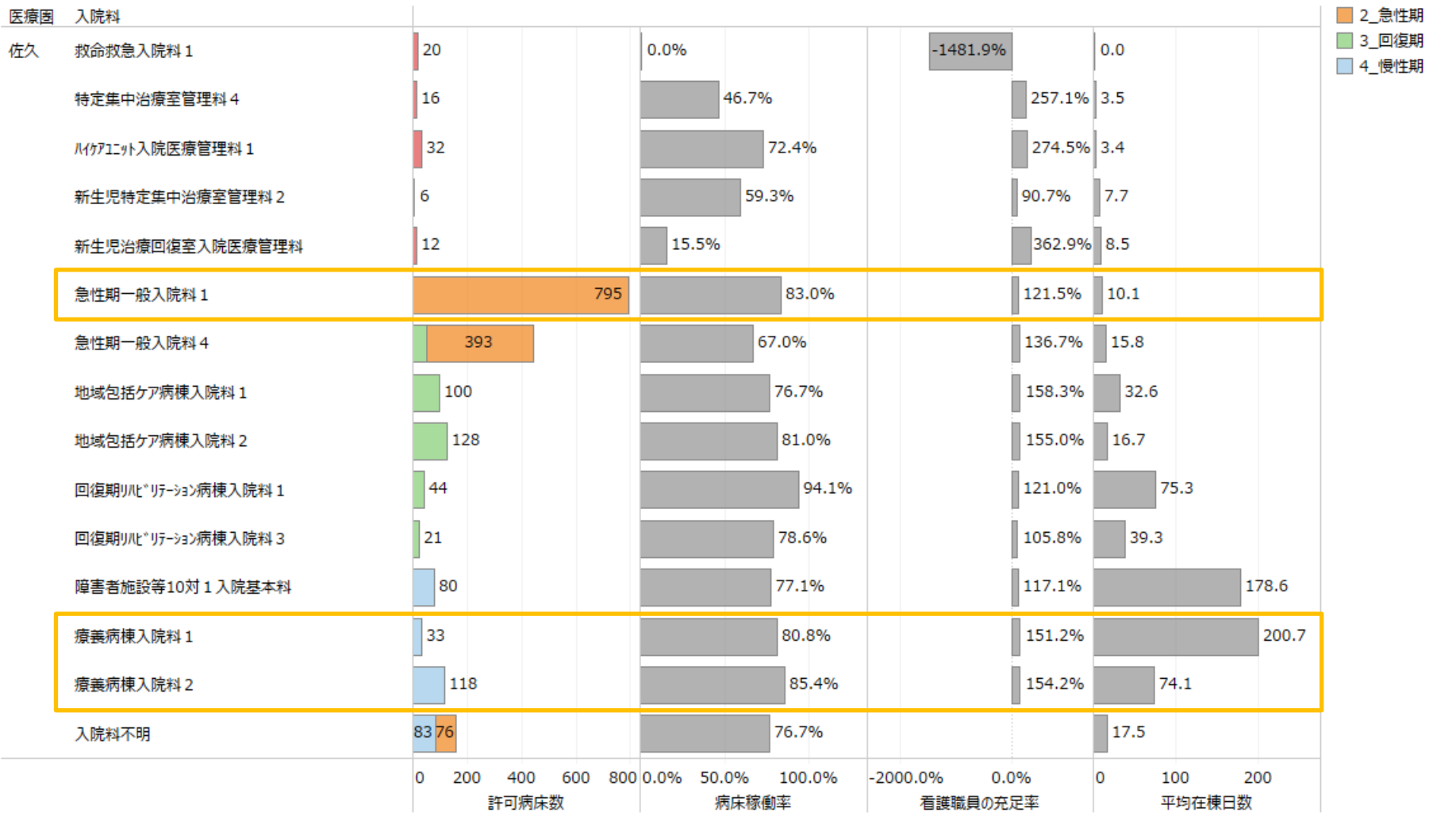
地域医療構想の状況④医療機関別病床機能別の病床稼働率

医療機関別病床機能別の病床稼働率



地域医療構想の状況⑤佐久医療圏の入院料別実績

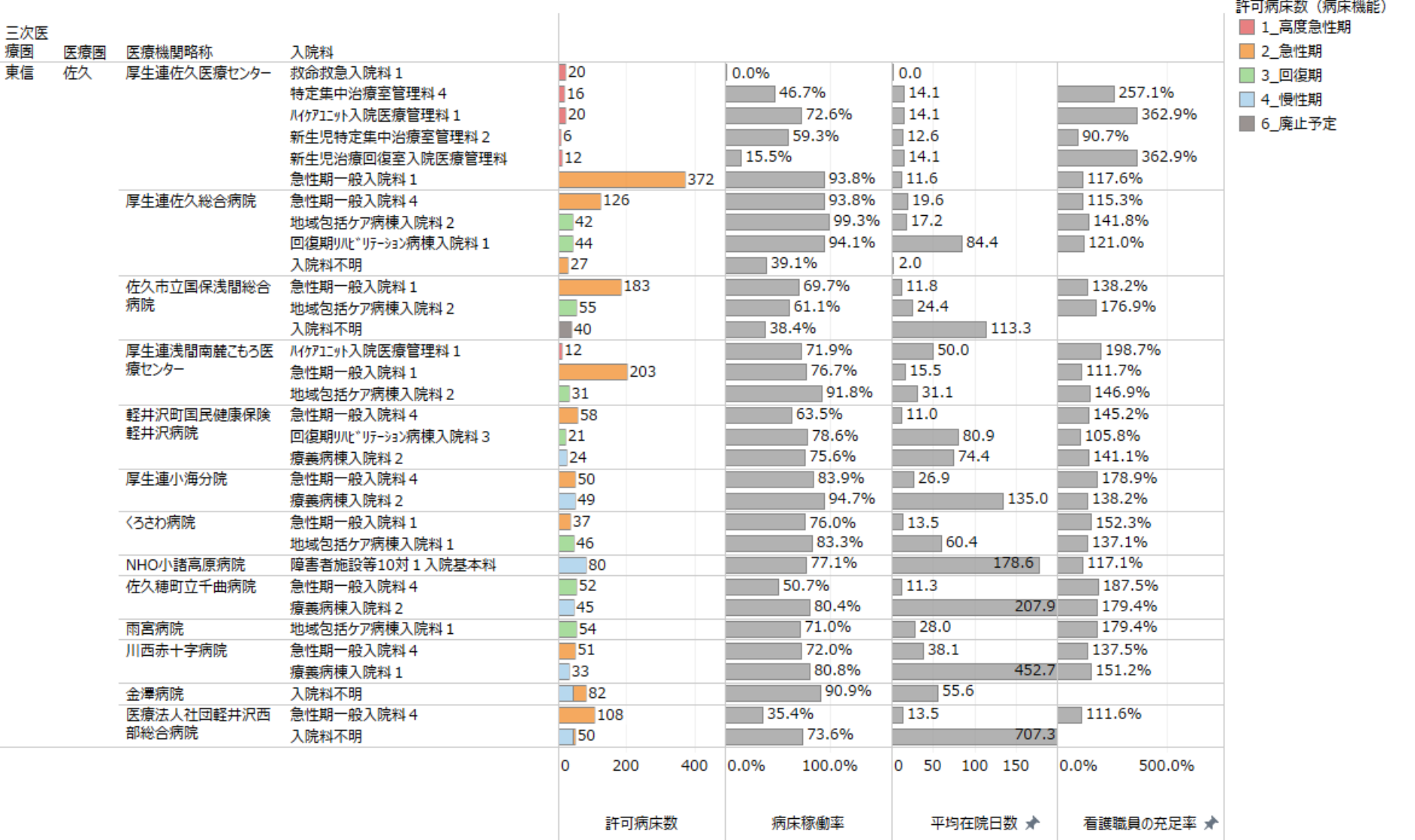
入院料別の病床稼働率



※看護職員の充足度は在棟延べ患者数から退棟患者数を差し引いた数をもとに計算しているため、在棟患者数が退棟患者数を下回るようなデータにおいて異常値が発生する。

地域医療構想の状況⑥入院料別の病床稼働率と看護職員の充足率

医療機関別入院料別の病床稼働率



地域医療構想の状況⑦急性期一般入院料を算定する病棟の実績

急性期一般入院料を算定する病棟の実績

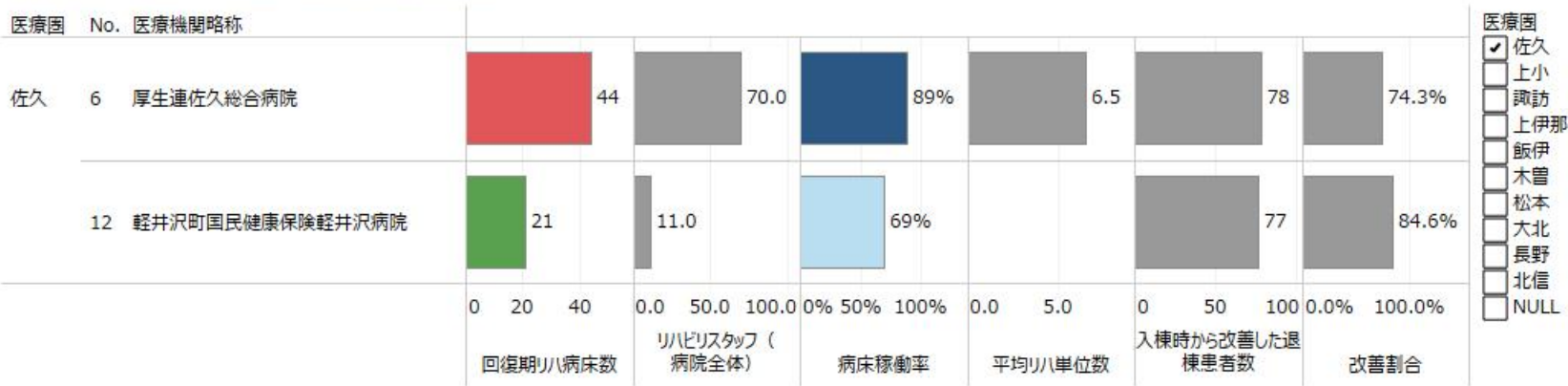
三次医療圏					2_急性期										3_回復期																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																				
療園	医療圏	医療機関略称	入院料	病棟名																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																															
東信	佐久	厚生連佐久医療センター	急性期一般入院料 1	1階西	48	92.1%	20.6	110.9%	29.3																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																										</

参考 | 長野県内のDPC対象病院の平均在院日数

告示番号	名称	医療圏	医療機関群	一般病棟の入院料	DPC病床割合	件数	医療機関別在院 日数の平均 (日)	全国の疾患構成 に補正した場合 (日)
30680	飯山赤十字病院	北信	標準病院群	急性期一般1	21.1%	782	8.76	8.32
30667	松本市立病院	松本	標準病院群	急性期一般1	56.8%	1,209	8.30	8.60
30681	組合立諏訪中央病院	諏訪	標準病院群	急性期一般1	52.8%	4,130	8.81	8.62
30690	長野県立こども病院	松本	標準病院群	急性期一般1	100.0%	3,220	11.02	9.40
30685	国民健康保険 依田窪病院	上小	標準病院群	急性期一般4	32.8%	657	10.39	9.97
30679	市立大町総合病院	大北	標準病院群	急性期一般1	51.8%	1,797	9.50	10.10
30691	安曇野赤十字病院	松本	標準病院群	急性期一般1	69.5%	3,359	11.02	10.29
20083	厚生連 佐久総合病院 佐久医療センター	佐久	特定病院群	急性期一般1	100.0%	10,763	11.23	10.30
30688	長野県立木曽病院	木曽	標準病院群	急性期一般4	55.6%	1,040	10.29	10.56
30665	松本協立病院	松本	標準病院群	急性期一般1	70.4%	2,541	10.66	10.70
30664	相澤病院	松本	標準病院群	急性期一般1	90.9%	9,846	11.95	10.71
30666	一之瀬脳神経外科病院	松本	標準病院群	急性期一般1	61.0%	831	12.93	10.74
10042	信州大学医学部附属病院	松本	大学病院本院群	特定機能7対1	95.0%	13,773	10.79	10.88
20080	長野赤十字病院	長野	特定病院群	急性期一般1	93.4%	12,515	12.44	11.14
30672	健和会病院	飯伊	標準病院群	急性期一般1	33.9%	1,117	12.67	11.22
30662	藤森病院	松本	標準病院群	急性期一般1	56.5%	754	9.14	11.24
30670	飯田市立病院	飯伊	標準病院群	急性期一般1	88.3%	7,643	11.84	11.32
30689	厚生連 北アルプス医療センターあづみ病院	大北	標準病院群	急性期一般1	51.3%	2,840	10.43	11.55
20082	諏訪赤十字病院	諏訪	特定病院群	急性期一般1	93.4%	9,561	11.99	11.55
20081	長野市民病院	長野	特定病院群	急性期一般1	88.6%	8,512	11.55	11.58
30692	穂高病院	松本	標準病院群	急性期一般1	46.5%	1,453	8.24	11.59
30663	丸の内病院	松本	標準病院群	急性期一般1	65.3%	2,155	10.70	11.78
30694	NHOまつもと医療センター	松本	標準病院群	急性期一般1	51.7%	3,693	13.17	11.83
30678	厚生連 北信総合病院	北信	標準病院群	急性期一般1	70.9%	4,735	11.92	11.85
30676	伊那中央病院	上伊那	標準病院群	急性期一般1	90.9%	6,643	13.25	11.91
30659	厚生連 南長野医療センター篠ノ井総合病院	長野	標準病院群	急性期一般1	100.0%	9,529	12.05	11.93
30660	長野中央病院	長野	標準病院群	急性期一般1	67.4%	4,165	11.29	11.99
30683	浅間総合病院	佐久	標準病院群	急性期一般1	76.9%	2,897	11.56	12.05
30677	昭和伊南総合病院	上伊那	標準病院群	急性期一般1	72.0%	2,627	12.33	12.10
30661	小林脳神経外科病院	長野	標準病院群	急性期一般1	100.0%	814	11.29	12.12
30668	丸子中央病院	上小	標準病院群	急性期一般1	49.7%	1,356	12.58	12.30
30686	厚生連 富士見高原病院	諏訪	標準病院群	急性期一般4	64.2%	1,454	13.60	12.41
30693	NHO信州上田医療センター	上小	標準病院群	急性期一般1	100.0%	7,617	12.22	12.67
30669	岡谷市民病院	諏訪	標準病院群	急性期一般1	55.6%	2,199	12.46	12.69
30674	長野県立信州医療センター	長野	標準病院群	急性期一般2	75.7%	3,215	14.65	12.94
30682	厚生連 佐久総合病院	佐久	標準病院群	急性期一般4	44.7%	1,451	15.16	13.03
30673	碑山云記念病院	飯伊	標準病院群	急性期一般5	18.1%	352	12.63	13.07
30671	飯田病院	飯伊	標準病院群	急性期一般1	35.8%	2,486	15.03	13.55
30684	厚生連 佐久総合病院小海分院	佐久	標準病院群	急性期一般4	42.4%	305	16.39	13.66
30658	厚生連 長野松代総合病院	長野	標準病院群	急性期一般4	88.5%	4,661	14.32	14.01
30687	厚生連 下伊那厚生病院	飯伊	標準病院群	急性期一般1	68.0%	623	13.23	14.25
30675	厚生連 浅間南麓こもろ医療センター	佐久	標準病院群	急性期一般1	87.4%	3,190	14.37	14.34

地域医療構想の状況⑧回復期リハビリテーション病棟の整備状況

回復期リハビリテーション病棟の提供体制



地域医療構想の状況⑨長期療養の対応状況

長期療養を対応する医療機関

医療圏	No.	医療機関略称	長期療養の入院料 レセプト件数	許可病床数	病床稼働率	(準)超重症児(者) 入院診療加算レセプト件数	難病等特別入院診療加算 レセプト件数
佐久	2	NHO小諸高原病院	713	80	77.1%	51	0
	3	川西赤十字病院	262	33	80.8%	0	58
	7	金澤病院	381	41	86.9%	0	44
	10	厚生連小海分院	244 405 432	49	94.7%	2	385
	11	佐久穂町立千曲病院	291 241	45	80.4%	0	397
	12	軽井沢町国民健康保険軽井沢病院	238	24	75.6%	46	80
	13	医療法人社団軽井沢西部総合病院		42	86.8%	0	12
			0 500 1,000	0 50 100	50.0% 100.0%	0 20 40 60	0 200 400

医療圏

- ☒ 佐久
- ☐ 上小
- ☐ 諏訪
- ☐ 上伊那
- ☐ 飯伊
- ☐ 木曽
- ☐ 松本
- ☐ 大北
- ☐ 長野
- ☐ 北信
- ☐ NULL

長期療養の入院料

- 療養_医療区分1
- 療養_医療区分2
- 療養_医療区分3
- 緩和ケア病棟
- 障害+特殊疾患

レセプト件数

- 7.0
- 200.0
- 400.0
- 600.0
- 800.0
- 1,081.0



■免責事項

本資料は入手し得る資料及び情報に基づいて作成したものであり、その内容の正確性を保証するものではありません。また、法律面、会計面、税務面についての検証は行っておりませんので、顧問先（税理士、会計士、弁護士等）へご相談の上、ご判断頂きますよう宜しくお願い申し上げます。